

平成22年度事務事業評価結果

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
1	市議会	議会・総務課	議員旅費	議員旅費	8,315	現状通り継続	現状通り継続	—
2	市議会	議会・総務課	政務調査費	政務調査費	50,400	現状通り継続	現状通り継続	—
3	市議会	議会・総務課	全国・東北・秋田県市議会議長会関係経費	全国・東北・秋田県市議会議長会関係経費	2,288	現状通り継続	現状通り継続	—
4	市議会	議会・総務課	議会管理費	議会管理費	26,115	現状通り継続	現状通り継続	—
5	市勢活性化推進本部	市勢活性化推進本部	中心市街地活性化基本計画推進経費	認定基本計画に掲げた40の個別事業の着実な実施を通じて、定量指標である歩行者・自転車通行量、定住人口、小売業年間商品販売額、空き店舗数の各目標値が確実に達成できるよう、計画期間の5年間、その確認を含めたフォローアップを行う。	2,293	現状通り継続	現状通り継続	—
6	市勢活性化推進本部	市勢活性化推進本部	中通一丁目地区市街地再開発事業	千秋公園と一体となった街なかオアシスを開発コンセプトに、文化と交流の拠点形成を目指す組合施行による第一種市街地再開発事業。具体的には、全天候型商業モール、広場、大規模公共駐車場、公共公益施設、居住施設を整備する。市は、広場、（仮称）秋田市にぎわい交流館、駐車場を取得する。	212,421	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
7	市勢活性化 推進本部	市勢活性化 推進本部	中心市街地パーク・ アンド・ライド推進 事業	<p><駐車場無料利用ポイントカードシステムの導入> 中心市街地における駐車料金を、郊外型大規模小売店舗の駐車場と同様、見かけ上無料にするとともに、多くの駐車場のネットワーク化を促進するため、加盟店舗における買物金額に応じて発行される貯蓄性駐車場ポイントカードを、エリア内の可能な限り多くの駐車場で利用できるシステムを導入する。</p> <p><タウンビークル運行事業> 公共交通機関や駐車場利用による中心市街地来街者のエリア内における円滑な移動と回遊性の向上を図るため、乗り降り自由の無料運行循環交通としてタウンビークルを運行する。</p>	1,901	現状通り継続	現状通り継続	—
8	市勢活性化 推進本部	市勢活性化 推進本部	市勢活性化推進本部 管理費	市勢の活性化を推進するため、必要な施策の計画立案および総合調整をするとともに、庁内横断的重要施策に関する実施方策の検討・調整を行う。	870	現状通り継続	現状通り継続	—
9	総務部	人事課自治 研修セン ター	職員研修費	新秋田市人材育成基本方針および秋田市職員研修計画に基づき、自主研修・部局研修への支援、研修所研修（基本研修・選択研修・派遣研修）を実施する。	24,627	現状通り継続	現状通り継続	・改革案に示している業務の推進に役立つ実益的な研修メニューの実施とその内容を示すこと。
10	総務部	新庁舎建設 準備室	庁舎建設検討経費	既存庁舎の耐震性を確認するため耐震診断を実施するとともに、建て替えのほか、第2庁舎的施設の建設や現庁舎の耐震補強という選択肢を加えた庁舎整備のあり方について、建設費や維持管理費などを含めたライフサイクルコストを算出した上で比較・検討を行う。	30,360	拡大実施	拡大実施	—
11	総務部	防災安全対 策課	災害対策緊急救援物 資備蓄事業	災害時における被災者を救済するため、必要な救援物資を備蓄する。	2,629	現状通り継続	現状通り継続	・備蓄場所については、拠点となる施設のほかに、一定数量の備蓄品を避難場所に確保するなど、避難場所と連動した備蓄体制を検討すること。
12	総務部	防災安全対 策課	広域避難標識整備経 費	災害発生時に避難の目安となる避難標識を、避難場所の指定に伴い新規に設置するほか、旧型標識を新型標識に更新する。また、盤面のデザインは国で示す世界共通規格に統一する。	420	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
13	総務部	防災安全対策課	自主防災組織育成事業	防災意識の高揚を図り、自主防災組織の未組織町内会に対して説明会を実施するなど、組織の必要性を訴えながら結成を促進するとともに、既存組織の育成強化の一環として研修会や資機材の助成を行う。	2,193	現状通り継続	執行方法の見直し	・組織結成後の明確な運営指針がないため、研修会等を通じてリーダーの育成を強化すること。 ・町内会だけでなく地元の民間企業等を巻き込んだ組織の活性化を図ること。
14	総務部	防災安全対策課	洪水ハザードマップ作成経費	水害時の住民の避難を確保するため、水防法および秋田市地域防災計画に基づき、国、県の指定する浸水想定区域や避難場所等を地図上に表した洪水ハザードマップを作成・周知する。	1,251	現状通り継続	執行方法の見直し	・市民にとってわかりやすい情報の提供に努めること。
15	総務部	防災安全対策課	災害時情報提供システム運用経費	災害の種類や規模に応じた情報をより迅速かつ正確に地域住民や防災関係機関へ提供するための「災害時情報提供システム」の円滑な運用を行う。	5,123	執行方法の見直し	現状通り継続	・改革案のとおりコスト削減を図ること。
16	総務部	防災安全対策課	水防訓練経費	水防体制強化を図るため、水防法に基づき、関係機関が訓練を実施する。	548	現状通り継続	現状通り継続	—
17	総務部	防災安全対策課	災害対策管理費	秋田市総合防災訓練の実施経費、衛星携帯電話賃貸借料、防災無線経費、負担金など防災事務に係る管理費。	7,376	現状通り継続	現状通り継続	—
18	総務部	文書法制課	秋田市史収集資料データベース化事業	市史編さん事業により収集・保存された資料のデータベース化を図り、市民が容易に閲覧、利用できるようにするとともに、将来的にはインターネット上で公開できるようにする。	4,562	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト削減を図ること。
19	総務部	文書法制課	歴史資料管理費	歴史資料の収集・保存・活用に係る経費。	4,368	現状通り継続	現状通り継続	—
20	総務部	文書法制課	永年保存文書データベース化事業	平成21年度は、総合書庫等に保存している主に戦前の永年保存文書を整理し、専用のカメラで撮影してデジタルデータで保存する。	663	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト削減を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
21	総務部	文書法制課	歴史資料データベース化事業	市中に眠る貴重な歴史資料について、デジタル化して市民に公開することにより、本市固有の文化的財産に対する関心を高めて先人の顕彰、史実の伝承等に役立てるとともに、マイクロフィルム化して保存することにより、歴史資料の劣化、散逸等を防ぐ。	420	現状通り継続	現状通り継続	・再任用職員の積極的な活用を図り、トータルコスト削減を図ること。
22	総務部	総務課	行政システム改革経費	行政改革推進、行政経営システム運用関係経費。	2,100	現状通り継続	現状通り継続	—
23	総務部	総務課	行政管理経費	市民の信頼に応え、多様化する行政ニーズに、より効果的・効率的かつ機動的に対応できる組織運営を目指し、事務の考査の観点から庁内コンプライアンス体制の確立等事務執行の適正化に向けた取組を行う。	535	現状通り継続	現状通り継続	—
24	総務部	総務課	外部監査実施経費	本市事務事業の適正化・効率化および本市監査機能の充実強化を図るため、包括外部監査および個別外部監査を実施する。	13,515	現状通り継続	現状通り継続	—
25	総務部	総務課	総務課管理費	市の記念日式典開催・表彰、全国市長会分担金、秋田県市長会負担金、人権擁護委員協議会事業費補助、被害者支援センター負担金、功労者等弔慰金等。	13,369	現状通り継続	現状通り継続	—
26	総務部	秘書課	秘書課管理費	交際に要する経費等市長・副市長に関する経費。	15,462	現状通り継続	現状通り継続	—
27	総務部	文書法制課	訴訟関係経費	訴訟に関する経費。	923	現状通り継続	現状通り継続	—
28	総務部	文書法制課	文書法制課管理費	不用文書の一斉廃棄に係る経費、公平委員会関係経費等。	1,100	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
29	総務部	文書法制課	文書管理費	例規データベースシステムの更新および例規集の加除、公報の発行、公印の調製、庁内郵便料金、宅急便料金等。	26,659	現状通り継続	現状通り継続	—
30	総務部	文書法制課	情報公開管理費	情報公開に関する経費。	485	現状通り継続	現状通り継続	—
31	総務部	人事課	人事課管理費	職員採用試験の実施に伴う経費、人事給与システムの保守、機器リース料および関係帳票等の購入経費など。	16,806	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
32	総務部	人事課	職員福利厚生費	職員の健康の保持増進や安全衛生管理対策として、各種健康診断の実施や産業医による相談事業等を行うほか、秋田市職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与する。	28,561	現状通り継続	現状通り継続	—
33	総務部	人事課	職員福利厚生拡充事業	職員の福利厚生事業の充実のために、職場環境の改善やメンタルヘルス事業、職員健康づくりサポート事業等を実施する。	24,666	現状通り継続	現状通り継続	—
34	総務部	公共施設監査保全室	工事検査室管理費	経常的経費。	485	現状通り継続	現状通り継続	—
35	総務部	公共施設監査保全室	技術管理費	(1) 公共工事に関する技術的な指導および調整 (2) 公共工事の費用の縮減 (3) 公共事業の評価	8,401	現状通り継続	現状通り継続	—
36	総務部	文書法制課	個人情報保護制度の運用	個人情報保護制度の適正な運用により、個人情報の保護に努めるとともに、個人情報の重要性についての意識啓発を図る。	158	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
37	総務部	防災安全対策課	安全で安心なまちづくりに向けた危機管理体制の構築（公共施設AED整備経費）	多数の市民が集まる市所管の公共施設におけるAEDの設置を推進し、利用者の救命体制の充実を図る。	2,940	現状通り継続	現状通り継続	—
38	企画調整部	企画調整課	家族・地域の絆づくり推進事業	「家族・地域の絆づくり行動計画」を基に、絆づくりの意識啓発や活動支援等の事業に取り組むとともに、市民一人ひとりの価値観を優先しながら連帯感をはぐくむ事業を展開することにより、絆づくり意識を広く浸透させ、定着をはかる。	3,795	執行方法の見直し	執行方法の見直し	絆づくりにつながる活動を行っている各事業主体間のネットワーク構築を検討するなど、絆づくりを総合的にまとめていくこと。
39	企画調整部	企画調整課	第11次秋田市総合計画推進経費	第11次秋田市総合計画の着実な推進のため、期間計画の19-21期計画の進捗管理を行う。	212	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
40	企画調整部	情報統計課	地域情報化推進経費（電子自治体化の推進）	公共施設案内・予約システムを導入し、市民がパソコンや携帯電話のインターネットを通じ予約できるサービスを行う。また、県および県内全市町村からなる秋田県電子自治体共同運営協議会により、パソコンや携帯電話のインターネットを通じ市役所等に対する申請や届出ができる電子申請システムの共同導入を進める。平成21年3月にテストランニングを開始し、平成21年4月から本格稼働する。	38,559	現状通り継続	現状通り継続	—
41	企画調整部	東京事務所	東京事務所管理費	東京にある立地性を生かし、中央省庁など各方面からの情報収集や観光PR、企業誘致活動などの情報発信および市出身者等を活用した人的ネットワーク体制の構築等により、各部局のさまざまな事務事業を支援し、より迅速かつ効率的な推進を図る。これにより、本市のシティセールスをより有効に展開することができる。	18,441	現状通り継続	現状通り継続	—
42	企画調整部	企画調整課	地域国際化推進事業	外国人住民の日本語習得に対する支援として、語学ボランティア団体が協力して開催する秋田市日本語教室の開催経費を補助する。	520	執行方法の見直し	執行方法の見直し	低所得者への支援なのか、初心者への支援なのか、事業目的を明確にするとともに、受講者への補助となるよう事業を再構築すること。
43	企画調整部	企画調整課	対外政策推進経費	経済ミッションや海外の官庁、地方政府、要人との折衝など、市政の様々な分野に関する対外事業に即応できるよう、全庁横断的に執行する経費。	2,000	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
44	企画調整部	企画調整課	友好姉妹都市交流推進事業	「秋田市国際交流マスタープラン」に基づき、友好姉妹都市との各種交流事業を実施し、市民の国際理解の促進や交流機会の拡大をはかる。	5,116	現状通り継続	現状通り継続	—
45	企画調整部	企画調整課	国際平和推進事業 ((仮称)ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展・講話朗読会)	戦争や被爆の惨禍が次の世代に語り継がれ、恒久平和への願いが後世まで継承されていくよう啓発活動を進めることにより、市民の平和意識の高揚をはかる。	1,347	現状通り継続	現状通り継続	—
46	企画調整部	企画調整課	企画管理費	企画調整課の事務管理費。	7,868	現状通り継続	現状通り継続	—
47	企画調整部	広報課	広報課管理費	広報あきたや市政テレビ・ラジオの情報内容の充実と戦略的な広報活動の展開。	100,127	現状通り継続	現状通り継続	—
48	企画調整部	市民相談室	市民相談室管理費	市民相談室管理費 ・市民の市政への関心と理解を深めてもらうほか、市政に対する市民からの意見等を直接聴取し市政に反映させる。	5,965	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
49	企画調整部	企画調整課	男女共生の推進	・フォーラム、出張講座の開催や啓発資料の配布、定期的な情報発信による意識啓発 ・女性セミナーの開催による新たな人材発掘・育成 ・広報・HP・新聞等を活用した積極的な公募による女性人材リストの充実(分野・登録者数)・活用 ・審議会等改選時期における女性委員登用の各課所室への積極的な働きかけ ・男女共生推進者等による庁内の施策・事業および職場環境に係る男女共生の視点に基づく評価・検証を行う実践体制の充実	3,568	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
50	企画調整部	情報統計課	国委託統計調査経費	国が所管する指定統計調査を法定受託事務として実施する。	37,515	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
51	企画調整部	情報統計課	県委託統計調査経費	秋田県年齢別人口流動調査を受託し、住民基本台帳法及び外国人登録法の届出に基づく人口の移動状況（年齢別、男女別、世帯）を報告する。	479	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
52	企画調整部	情報統計課	統計管理費	統計調査員の確保や資質向上など、各種統計調査に関わる一般的な経費。	1,650	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
53	企画調整部	情報統計課	行政情報ネットワークシステム運用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全庁LANの保守、管理 ・情報セキュリティ対策 ・国、県のネットワークとの接続 ・情報共有の提供 ・パソコン等の導入、更新 等 	148,230	現状通り継続	現状通り継続	—
54	企画調整部	情報統計課	情報統計課管理費	住民基本台帳や国民健康保険、市民税など全庁にわたる市の基幹業務を処理するために汎用コンピュータを運用し、事務処理の迅速化および効率化を図る。	211,912	現状通り継続	現状通り継続	—
55	企画調整部	情報統計課	電算業務委託経費	業務の繁閑に応じてSEを配置（平均5人）することとし、全業務のプログラム修正・運用等について、民間業者に対し一括して委託する。また、職員は、業務主管課との連絡調整業務など全般的な管理を行う。	72,450	現状通り継続	現状通り継続	—
56	企画調整部	情報統計課	総合行政ネットワーク（LGWAN）接続経費	総合行政ネットワークシステム（LGWAN）により、国・県・市町村間の公文書等の送受信が行なわれる。また、市民・企業等がインターネットを通じて行う電子申請（H21年3月開始予定）の回線として利用される。	2,288	現状通り継続	現状通り継続	—
57	企画調整部	子ども育成支援室	男女共生・次世代育成支援室管理費	男女共生・次世代育成支援室事務管理費。	1,310	現状通り継続	現状通り継続	—
58	企画調整部	企画調整課	スポーツホームタウン構想推進事業	県や他自治体、民間等を巻き込んだ取り組みの検討を進める。また、22年度新規事業として、「スポーツホームタウンにぎわい創出事業」を実施するものであり、両事業の効果が相乗的なものとなるように併せて検討していく。	13,403	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
59	財政部	市民税課	地方税電子申告等システム	インターネットを利用して地方税における手続きを電子的に行うシステムである「地方税ポータルシステム」に参加し、納税者が秋田市にインターネットによる申請・申告を行える環境を整備することで納税者の負担を軽減させるとともに、税務行政効率化と利便性を向上させる	12,702	現状通り継続	現状通り継続	—
60	財政部	納税課	収納率向上対策事業	早期納付折衝や滞納処分を強化し収納率向上をめざすほか、口座振替加入率の平成23年度40%達成をめざす。	1,710	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・口座振替加入率向上のための具体的方策を示すこと。
61	財政部	契約課	電子入札運営事業	入札制度の公平性、透明性の向上をはかるため、平成16年度に導入した電子入札システムを運用する。電子入札においては、インターネット上で入札情報の提供や指名業者への通知、業者の入札書の提出や業者登録の申請等を行うとともに、入札結果を自動的に開札し公表する。	33,269	現状通り継続	現状通り継続	—
62	財政部	財政課	財政課管理費	財政課の事務執行に要する経費。	8,818	現状通り継続	現状通り継続	—
63	財政部	財政課	財政管理費	財政の事務執行に要する経費。	7,334	現状通り継続	現状通り継続	—
64	財政部	契約課	契約課管理費	契約課の事務執行に要する経費。	18,386	現状通り継続	現状通り継続	—
65	財政部	市民税課	税務総務管理費	税3課（市民税課、資産税課、納税課）の事務費等。	38,315	現状通り継続	縮小	・納税貯蓄組合事務費補助金を廃止すること。
66	財政部	資産税課	固定資産土地評価替業務委託経費	平成24年度の評価替えに向け用途地区および路線データ等の見直しを行い、路線価評定までの一連の作業を3カ年で行う。	23,667	現状通り継続	執行方法の見直し	・契約方法を一般競争入札に切り替えること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
67	財政部	市民税課	賦課徴収管理費	税3課（市民税課、資産税課、納税課）の賦課徴収に係る事務費等。	95,890	現状通り継続	現状通り継続	—
68	財政部	地籍調査室	地籍調査事業	河辺・雄和地域の土地の地番、地目、地積、所有者、所在等についての調査を行い、その結果を地図と地籍簿にまとめ、国の認証を受け登記所に送付して古い公図と公簿を改める。	15,162	現状通り継続	執行方法の見直し	・街区基準点管理事務を本庁で行うこと。
69	財政部	市民税課	税制改正関連システム変更経費	各年度の税制改正に対応し、個人住民税オンラインシステムを改修する。	90,720	現状通り継続	現状通り継続	—
70	財政部	管財課	公用車更新経費	公用車の適正管理。	4,145	現状通り継続	現状通り継続	—
71	財政部	管財課	庁舎管理費	市庁舎の管理に要する経費。	273,141	現状通り継続	執行方法の見直し	・洗車とタイヤ交換は外注せず、車両担当職員が行うこと。
72	財政部	管財課	財産管理費	財産管理に要する経費。	33,062	現状通り継続	執行方法の見直し	—
73	財政部	管財課	市有物件建物災害共済の一部共済から全部共済への移行経費	全ての建物を全部共済へ移行し、万一の災害時の設備投資等に十分な対応を取ることが出来るようにするもの。	2,938	現状通り継続	現状通り継続	・平成22年度も一部共済を継続しており、23年度以降も引き続き一部共済で継続。
74	市民生活部	生活総務課 墓地・斎場整備推進室	斎場改築事業	将来の火葬需要への対応と施設・設備の老朽化に伴い斎場の改築を行う。事業期間 H19～H24	253,747	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
75	市民生活部	消費者センター	消費者行政活性化事業	消費生活相談員の増員、消費生活センター機能強化事業、消費生活相談員等レベルアップ事業、消費生活相談窓口高度化事業、食品表示・安全機能強化事業、消費者行政活性化オリジナル事業。	8,258	現状通り継続	現状通り継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県の基金事業終了に合わせ、23年度一杯で同事業は廃止すること。 ・ 同事業の取り組みのうち、継続が必要と判断するものについては消費者行政管理費など既存事業で対応すること。 ・ なお、同事業で採用した相談員については、部内経費で対応すること。
76	市民生活部	市民課	住民基本台帳ネットワークシステム運用経費	各地方自治体が管理する住民基本台帳をコンピュータネットワークで結ぶことにより、行政サービスの合理化の推進や住民の利便性の増進を図る。	10,831	現状通り継続	現状通り継続	—
77	市民生活部	市民課	各種証明書自動発行システム運用経費	市役所で扱う各種証明書の交付について、自動交付機を導入し、行政サービスの効率化を図るとともに、交付までの待ち時間の短縮や窓口の混雑緩和、休日等の取扱い等を可能にする。	11,555	現状通り継続	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動交付機の利用を促進するために、強力に市民カードの普及を図る対策として、手数料の見直しや、閉庁時間の繰り上げなどを検討すること。 ・ 交付事務の機械化を促進することで人員削減に努める。
78	市民生活部	国保年金課	国保会計繰出金	国保財政の安定化を図るため、一般会計から繰出を行う。	2,185,300	現状通り継続	現状通り継続	—
79	市民生活部	生活総務課	斎場火葬炉等整備事業	火葬炉の消耗著しい箇所を補修することにより、故障による業務停止を未然に防止し、円滑な業務を行う。	5,000	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
80	市民生活部	生活総務課	小規模水道管理費	雄和中の沢地区および雄和藤森地区小規模水道施設について、安全な飲料水の確保を図るため管理運営を行う。	3,089	執行方法の見直し	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受益者の利便性を考慮し、雄和市民センターへの移管を進めること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
81	市民生活部	市民課	戸籍事務電算化経費	本庁、土崎支所、新屋支所および両市民センターにおいて、和紙原本等で保管している戸籍をすべてデータベース化し（現在戸籍は文字入力、除籍はイメージ保存）、コンピュータにより管理・運用する。	105,404	現状通り継続	現状通り継続	—
82	市民生活部	生活総務課	斎場管理費	秋田市斎場、雄和火葬場の維持管理費。	26,489	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
83	市民生活部	生活総務課	環境衛生管理費	市民生活部連絡調整経費および生活総務課一般管理経費。	1,959	現状通り継続	現状通り継続	—
84	市民生活部	生活総務課	公衆浴場設備改善等補助金	公衆浴場の上下水道使用料、老人無料入浴に対する補助および設備または施設の改善に要する経費。	659	現状通り継続	縮小	・高齢者への入浴無料化に対する補助については、利用状況の実態を把握したうえで、廃止も含め事業を再構築すること（具体的対応策：設備、施設の改善に要する補助は廃止し、老人無料入浴補助は23年度いっぱいまで廃止すること）。
85	市民生活部	生活総務課	計量事業	計量器定期検査経費。	1,066	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
86	市民生活部	生活総務課	放置自転車対策等経費	市民の良好な生活環境を確保するため、自転車等放置禁止・規制区域における放置自転車等の防止に努めるとともに、自転車等駐車場の適切な管理・運営を行う。	46,817	他事業と統合	縮小	アトリオン広場地下自転車駐車場については、利用料収入よりも管理運営費が上回っていることから、施設の無料開放を前提として、安全管理対策を講じながら効率的な管理手法に見直すこと。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
87	市民生活部	生活総務課	交通安全対策経費	交通安全教育等、秋田市交通安全母の会連絡協議会の活動支援、秋田市交通指導隊の活動支援。	19,156	執行方法の見直し	縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・交通指導隊員の被服費については、消防団と比較しても経費がかかっており、縮減を図ること。 ・交通安全母の会への補助金は、県負担金や講習会費、イベント等への参加経費などが半分を占めることから、事業費補助であることを明確にするためには事業内容を精査すること。 【全庁共通事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全運動期間中に庁舎に掲示する看板は原則廃止すること。 ・補助対象団体の事務局を補助主体である課所室に置くことは是正すること（交通安全母の会補助金が該当）。
88	市民生活部	市民課	公的個人認証機器保守経費	電子申請をする際に申請者本人である身分証明を行うため、住民基本台帳カードに格納できる電子証明書を交付する。	167	現状通り継続	現状通り継続	—
89	市民生活部	市民課	戸籍・住民基本台帳管理費	戸籍及び住民基本台帳の整備及びその記録の正確性の確保並びに適正な管理に務める。	25,262	現状通り継続	現状通り継続	—
90	市民生活部	市民課	窓口番号発行システム維持管理経費	窓口番号発行システムの導入により、繁忙期等の混雑による待ち時間を短縮するとともに、窓口への誘導を的確に行う。	740	現状通り継続	現状通り継続	—
91	市民生活部	市民課	児童手当支給事務経費	児童手当を適正に支給する。	7,978	現状通り継続	現状通り継続	—
92	市民生活部	国保年金課	国民年金事務管理費	国民年金制度への理解や、被保険者の加入促進を図るための事務管理費。	3,304	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
93	市民生活部	消費者センター	消費者行政管理費	消費者トラブルの未然防止および拡大防止のため、相談体制の充実を図るとともに、弁護士会や警察等の関係機関と連携し、機動的に対応する。また、消費者が主体的に行動できるよう、消費者教育や啓発事業を行う。事業者に対しては、公正な取引を確保するための要請や指導を行う。	11,458	現状通り継続	執行方法の見直し	・団体への運営費補助的な要素を見直し、本市事業との共催とするなど事業の再構築を図ること。
94	市民生活部	国保・高齢・介護健診課	後期高齢者健康診査事業	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施し、糖尿病等の生活習慣病を早期発見する。	46,739	現状通り継続	現状通り継続	—
95	市民生活部	国保・高齢・介護健診課	介護保険事業会計繰出金	国保・高齢・介護健診課で実施している介護予防事業（特定高齢者把握事業）に対して一般会計から介護保険事業会計に繰出する。	12,490	現状通り継続	現状通り継続	—
96	市民生活部	後期高齢医療課	後期高齢者医療事業会計繰出金	後期高齢者医療事業会計の市負担分を繰り出す。	553,926	現状通り継続	現状通り継続	—
97	市民生活部	後期高齢医療課	秋田県後期高齢者医療広域連合事務費負担金	後期高齢者医療制度を運営するために要する事務経費を秋田県内25市町村の負担割合に応じて負担する。	105,615	現状通り継続	現状通り継続	—
98	市民生活部	後期高齢医療課	秋田県後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	市が保険料を徴収する被保険者に係る療養の給付に要する費用の額から一部負担金に相当する額を控除した額と、療養費等の支給に要する費用の額の合計額から特定費用（一部負担金が3割の者に要する費用）の額を控除した額の1/2を広域連合に負担する。	2,559,104	現状通り継続	現状通り継続	—
99	地域振興部	河辺市民センター	河辺市民センター地域保全費	(1)農道補修（砕石交付） (2)法定外公共物水路・調整池・道路の小破修繕 (3)公園の維持管理	18,292	現状通り継続	現状通り継続	・分散事務の検証結果を踏まえ、今後の体制を考えること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
100	地域振興部	河辺市民センター	河辺市民センター地域振興費	(1)公園関連事業（公園愛護協力会報償金） (2)街路関連事業（街路樹剪定、冬囲い等）	815	現状通り継続	現状通り継続	・分散事務の検証結果を踏まえ、今後の体制を考えること。
101	地域振興部	雄和市民センター	雄和市民センター地域保全費	(1)農道補修（砕石交付） (2)法定外公共物水路・調整池・道路の小破修繕 (3)公園の維持管理	13,378	現状通り継続	現状通り継続	・分散事務の検証結果を踏まえ、今後の体制を考えること。
102	地域振興部	雄和市民センター	雄和市民センター地域振興費	(1)公園関連事業（公園愛護協力会報償金） (2)街路関連事業（街路樹剪定、冬囲い等）	435	現状通り継続	現状通り継続	・分散事務の検証結果を踏まえ、今後の体制を考えること。
103	地域振興部	河辺市民センター	河辺市民センター管理費	河辺市民センター関連業務に要する管理的経費。	28,898	現状通り継続	現状通り継続	—
104	地域振興部	雄和市民センター	雄和市民センター管理費	雄和市民センター関連業務に要する管理的経費。	31,726	現状通り継続	現状通り継続	—
105	地域振興部	地域振興課	地域審議会運営経費	河辺地域および雄和地域に、地域審議会を設置・運営し、地域住民の意向を把握するとともに、その内容を市の施策に反映する。	2,917	執行方法の見直し	執行方法の見直し	サービスセンター化に合わせて、地域審議会のあり方について検討する。
106	地域振興部	地域振興課	コミュニティセンター、地域センター施設等改修経費	法令等の基準や老朽化により改修が必要な施設および備品の整備を行う。	2,622	現状通り継続	現状通り継続	—
107	地域振興部	地域振興課	コミュニティセンター等管理運営費	自治活動の拠点施設であるコミュニティセンター等の管理経費。	79,400	執行方法の見直し	執行方法の見直し	秋田市行財政改革実施会議の動向を見据えつつ、適切な時期に施設使用料を導入するとともに、関係法令の整備を図る。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
108	地域振興部	地域振興課	地域振興管理費	地域振興部課所室の行政施策の調整や連絡調整等に要する管理的経費。	7,372	現状通り継続	現状通り継続	—
109	地域振興部	西部市民サービスセンター	西部市民サービスセンター地域保全費	(1)市道の小破修繕 (2)公園の小破修繕 (3)法定外公共物水路・調整池等の小破修繕 (4)農道補修（砕石交付）	35,868	現状通り継続	現状通り継続	・分散事務の検証結果を踏まえ、今後の体制を考えること。
110	地域振興部	西部市民サービスセンター	西部市民サービスセンター地域振興費	(1)観光関連事業（雄物川フェスティバル補助金等） (2)街路関連事業（街路樹愛護会報償金等） (3)公園関連事業（公園愛護協力会報償金） (4)地域づくり事業（旧公民館まつり） (5)子育て支援事業	22,198	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・雄物川フェスティバルは、花火の本数や構成を見直すなど事業内容を精査し、自主財源確保の取り組みを強化しながら、市補助金の削減の検討を行うこと。 ・補助根拠となる要綱を現在の「秋田市観光物産課関係補助金交付要綱」から「秋田市地域振興費補助金交付要綱」に切り替える。
111	地域振興部	地域振興課	住居表示管理費	住居表示に要する管理経費。	399	現状通り継続	現状通り継続	—
112	地域振興部	地域振興課	町内防犯灯整備事業	街を明るくし、通行の安全と夜間犯罪の防止を図るため、町内会の申請に基づき防犯灯を設置する。	7,806	他事業と統合	他事業と統合	・町内防犯灯のLED化については、ごみ有料化による財源を充て、環境立市としてアピールするほか、計画的にLED化を進めることで個人住宅への誘導効果もねらいとすること。 ・まちあかり・ふれあい推進事業と統合することで、全体経費を削減すること。
113	地域振興部	地域振興課	まちあかり・ふれあい推進事業	町内会活動の活性化を図るため、町内会活動への助成や、防犯灯の電気料・交換補修等の維持管理に要する経費の一部を助成する。	124,354	他事業と統合	他事業と統合	・取組みをアピールするためには、LED化は計画的に短期間での完了をめざし進めること。また、国補助等を活用し、一般財源の負担増とならないよう工夫すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
114	地域振興部	地域振興課	集会所類似施設整備・建設費助成事業	地域自治活動の拠点となる町内集会所の新築、増改築及び修繕に対して補助する。	3,690	現状通り継続	現状通り継続	—
115	地域振興部	地域振興課	防犯活動推進経費	安全で明るいまちづくりをめざして、警察や市民・関係機関と連携して、地域ぐるみの防犯活動を積極的に推進する。	989	他事業と統合	現状通り継続	—
116	地域振興部	地域振興課	集会所類似施設建設資金貸付金	地域活動の拠点となる町内集会所を建設しようとする町内会に対し、その建設資金の貸付を行い、町内会財政の負担軽減を図る。	7,000	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
117	地域振興部	地域振興課	住居表示案内看板更新経費	老朽化した街区表示板の更新および腐食等で危険な町内案内板の撤去に要する経費。	695	他事業と統合	他事業と統合	—
118	地域振興部	地域振興課	コミュニティセンター施設等大規模改修経費	コミュニティセンター等の利用者に対する安全性の確保や、災害時の避難所としての耐震性を確保するため、耐震診断の年次計画に合わせ、施設の老朽化により劣化した屋根や外壁の補修、内部の天井、壁、床の張替や塗り替え、耐震補強等の大規模改修を行う。	138,144	現状通り継続	現状通り継続	—
119	地域振興部	西部市民サービスセンター	西部市民サービスセンター管理費	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設である西部市民サービスセンターの適正な維持管理を行うとともに住民自治施設部分については、地域ニーズに沿った柔軟な管理運営をはかるため、指定管理者制度を活用する。	66,102	現状通り継続	現状通り継続	—
120	地域振興部	地域振興課	(仮称) 北部市民サービスセンター整備事業	住民自治の充実をめざす市民協働と都市内地域分権の拠点施設の一つとして(仮称)北部市民サービスセンターを支所機能、住民自治施設、体育館等の機能を複合化するとともに、周辺道路整備を進めるなど総合的に整備する。まちづくり交付金の活用を図る。	267,707	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
121	地域振興部	地域振興課	コミュニティセンター化推進施設整備経費	地域センターのコミセン化を進めるにあたり、地域住民要望を受けながら施設改修や備品整備を行い、地域住民が主体的、意欲的に自治活動へ取り組む環境を整える。	34,755	現状通り継続	現状通り継続	—
122	地域振興部	地域振興課	コミュニティセンター等耐震診断経費	秋田市耐震改修促進計画において、市有特定建築物および市有建築物は、平成27年度までに耐震化することを目標に掲げている。コミュニティセンターは、多くの市民が利用する施設であり、災害時には避難、救護等の防災拠点施設になりうることから、早期に耐震診断を行い、必要に応じ耐震補強設計を行う。	6,577	現状通り継続	現状通り継続	—
123	地域振興部	地域振興課	地域いきいきづくり支援事業	市民の主体的な発意と参加による地域づくり活動で、地域資源の有効活用、地域特性を活かした環境の整備、安全・安心なまちづくり、地域の伝統・文化・スポーツの振興、市民協働の推進に資する事業などを対象とする。	3,500	執行方法の見直し	他事業と統合	・実施後3年をめどに、事業効果を検証し制度の見直しを図ること。
124	福祉保健部	児童家庭課	在宅子育てサポート事業	1歳以上の就学前児童を在宅で子育てしている保護者に対し、複数のプランに利用できる子育てサポートクーポン券を交付する。	40,230	執行方法の見直し	縮小	・事業規模は現状通りとするが、国の子育て支援策の動向を見ながら、現金給付の要素が強い絵本プランは縮小し、見直しを図ること。
125	福祉保健部	子ども未来センター	地域子育て支援ネットワーク事業	身近な地域のネットワークのサポートにより、孤立することなく心豊かに子育てができるよう地域全体で子育て支援に取り組む体制を整え、地域主導による継続的な子育て支援活動を支援する。	892	拡大実施	拡大実施	—
126	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	地域福祉計画推進経費	地域福祉計画に位置づけた市の取組みの進行管理を行うとともに、市民・地域の取組みを促進するためのPR活動等に努める。また、地域福祉計画の重点事業である「孤立死を出さない地域づくり」および「災害時の要援護者の避難支援」に取り組む。	322	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
127	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	ふれあいのまちづくり事業（地域支援事業）	主に高齢者を対象とした多様な福祉ニーズに対応するための相談窓口を設置するとともに、地域の実情に即して創意工夫をこらした地域福祉サービスが、自主的・持続的に展開される仕組みづくりを促進するものである。介護保険制度の地域支援事業へ位置づけ、市社会福祉協議会に事業を委託。	4,268	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
128	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	ボランティアセンター運営事業	福祉ボランティアの活動希望者と派遣希望者を結ぶ機能として、秋田市ボランティアセンターにコーディネートを設置し、福祉ボランティアの登録・紹介・調整・相談業務を行うほか、ボランティア養成講座の開催、ボランティア活動の啓発・広報活動等を行う。	3,430	現状通り継続	現状通り継続	—
129	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	地域保健・福祉活動推進事業	広く市民福祉の向上に寄与すると認められる保健・福祉・医療活動を行う民間団体に対して補助金を交付する。	1,800	現状通り継続	現状通り継続	—
130	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	民生委員活動推進事業	民生委員法の規定により、民生委員の指揮監督、推薦および指導訓練を行うとともに、民生委員、民生委員推薦会、民生委員協議会および民生委員の指導訓練に関する費用を負担する。	60,535	現状通り継続	現状通り継続	—
131	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	秋田市社会福祉協議会福祉活動費補助金等	地域における社会福祉を推進するため、秋田市社会福祉協議会が行う各種社会福祉活動を支援する。	67,515	現状通り継続	現状通り継続	—
132	福祉保健部	福祉総務課	社会福祉法人秋田けやき会助成事業	中央地区老人福祉総合エリア内の特別養護老人ホームおよびケアハウスの経営主体である社会福祉法人秋田けやき会に対して、建設費借入金の償還金補助を行う。	80,531	現状通り継続	現状通り継続	—
133	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	社会福祉総務費各種補助金	社会福祉団体（秋田市傷痍軍人会、秋田市遺族会、秋田地区保護司会）に対して補助することにより、その活動の促進を図る。	416	現状通り継続	縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・市傷痍軍人会への補助は廃止する。 ・市遺族会は、戦没者追悼式等を市が行うこととなったことから補助対象をバスの借り上げに限るなど見直しを図ること。 ・秋田地区保護司会への補助は、内容を精査し、事業費補助とすること。
134	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	市民小口資金貸付事業	低所得者世帯を対象として一時的な生活資金の貸付業務を行っている秋田市社会福祉協議会に対して、原資の貸付を行う。	4,000	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
135	福祉保健部	障がい福祉課	福祉医療費給付事業	乳幼児、重度心身障害児(者)、高齢身体障害者、ひとり親家庭等の児童を対象に医療費の自己負担分を助成し、対象者の健康保持と生活の安定を図る。	1,863,115	現状通り継続	現状通り継続	—
136	福祉保健部	障がい福祉課	障害程度区分認定審査会運営経費	障害福祉サービスの必要性を明らかにするために、中立・公平な立場で専門的な観点から障害者の心身の状態を総合的に表す「障害程度区分」の認定を行う。	3,728	現状通り継続	現状通り継続	—
137	福祉保健部	障がい福祉課	障害者プラン推進経費	将来必要となる障害福祉サービスの量を明らかにするとともに、サービス提供体制を計画的に整備することを目的とした障害者プランに基づき各種施策の推進を図る。また、障害者手帳交付者等へ配付している障害に関する各種サービス等を記載した冊子「障害者のためのくらしのしおり」を毎年作成する。	1,000	現状通り継続	現状通り継続	—
138	福祉保健部	障がい福祉課	相談支援等事業	①相談支援事業（交付税）障害者等の相談に応じ、必要な情報提供、助言およびその他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止およびその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。②市町村相談支援機能強化事業（統合補助金）相談支援が適正かつ円滑に実施されるよう、専門的職員を委託相談支援事業者配置する。③住宅入居等支援事業（居住サポート事業）（統合補助金）賃貸契約による公営住宅および民間の賃貸住宅への入居を希望しているが、保証人がいない等の理由により入居が困難な障害者に対し、入居に必要な連絡調整等に係る支援を行う。④障害児等療育支援事業（交付税）在宅の障害児（者）の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育支援等が受けられる療育機能の充実を図る。	31,029	現状通り継続	現状通り継続	—
139	福祉保健部	障がい福祉課	コミュニケーション支援事業	聴覚、言語機能、音声機能等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者に、手話通訳等の方法により障害者とその意思疎通を仲介するため、手話通訳者の設置と手話通訳者等の派遣を行う。	7,915	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
140	福祉保健部	障がい福祉課	障害児者日中一時支援事業	利用目的により、次の2種類を設定する。 1) 放課後支援型 障害のある小中高生が特別支援学校下校後および夏休み等長期休暇中に活動する場を確保するとともに、障害児を持つ保護者の就労を支援する。 2) 短期入所型 障害児者を介護する家族が、急病、冠婚葬祭、介護疲れ等一時的な理由で介護できない場合に、市が適切に受入できるとした施設で一時的に介護する。 (実施主体) 適切な事業運営が確保できる社会福祉法人等。	12,639	現状通り継続	現状通り継続	—
141	福祉保健部	障がい福祉課	福祉ホーム運営費補助事業	障害者自立支援法の施行により、平成18年10月より「福祉ホーム事業」が市町村地域生活支援事業となったことから、実施主体が秋田県から市町村に移行された。福祉ホーム利用者の出身市町村が複数にわたるため、各市町村で入所人数の按分により補助を実施するもの。	384	現状通り継続	現状通り継続	—
142	福祉保健部	障がい福祉課	障害福祉等システム運用経費	障害者福祉関係業務(身体障害者手帳、療育手帳、補装具、日常生活用具、自立支援医療、各種手当等)および福祉医療業務に関するシステムの運用経費。	27,062	現状通り継続	現状通り継続	—
143	福祉保健部	障がい福祉課	身体障害者訪問入浴サービス事業	歩行が困難な在宅の身体障害者であって、移送に耐えられない等の事情により通所が困難な方に、訪問による入浴サービスを提供してその在宅生活を支援し、その自立と社会参加の促進を図る。	3,120	現状通り継続	現状通り継続	—
144	福祉保健部	障がい福祉課	障害者交通費補助事業	身体・知的障害児(者)の社会参加促進のため、バス運賃を無料化する。また、在宅重度身体障害者の通院時タクシー代の一部を助成する。	113,923	現状通り継続	執行方法の見直し	・交通費補助を行う関係課所と交通政策担当が協議し、バス事業者に対する全庁的な対応を取りまとめること。 ・直近一ヶ月の実績調査を基に推計するなど、実績に沿った補助制度への見直しを検討すること。
145	福祉保健部	障がい福祉課	障害者社会参加促進事業	障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の社会参加促進事業として、手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業、点字広報・声の広報等発行事業、スポーツ教室開催事業、障害者スポーツ大会開催事業および自動車免許取得、自動車改造助成事業を実施する。	1,502	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
146	福祉保健部	障がい福祉課	地域活動支援センター運営費補助事業	一般就労が困難な在宅の障害者が、通所して創作的活動や生産活動などを受ける地域活動支援センターに対し、運営費を補助する。また、一定の実利用人員を満たし、機能訓練などのサービス等を提供できる機能強化型の地域活動支援センターについては、国庫補助加算を実施することにより地域の障害者の受入れ態勢を整備すると共に安定した経営基盤を図る。	16,678	現状通り継続	現状通り継続	—
147	福祉保健部	障がい福祉課	知的障害者就労環境支援事業	リサイクルプラザにおいて知的障害者が安全かつ効率的に作業訓練を行えるよう指導員を配置し、就労に対する自信を与え、一般就労を目指す。また、訓練生の修了後の進路についてサポートするため、ハローワーク等関係機関の担当者を集めてサポート連絡会議を開催する。	4,867	現状通り継続	現状通り継続	—
148	福祉保健部	障がい福祉課	重症心身障害児者通園事業	在宅の重症心身障害児(者)に対し、通園により、運動機能等に係る訓練、指導等必要な療育を行い、運動機能等の低下を防止するとともに、その発達を促す。	268	現状通り継続	現状通り継続	—
149	福祉保健部	障がい福祉課	社会福祉施設振興費補助金	社会福祉施設の整備促進と運営主体の経営安定化を支援し、福祉の向上を図る。	5,250	休・廃止	現状通り継続	—
150	福祉保健部	障がい福祉課	障害者福祉費各種補助金	障害者の福祉向上のため各種行事や奉仕活動を行っている市身体障害者協会および手をつなぐ育成会等に対し補助を行い、障害者の自立と社会参加を促進をする。	703	現状通り継続	現状通り継続	—
151	福祉保健部	障がい福祉課	障害者就労訓練設備等整備事業	障害者自立支援法に基づく就労移行支援、就労継続支援等の新事業に移行する際に必要となる設備整備等に要する経費を補助することにより、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスへの円滑な移行を図ることを目的とする。また、障害者の地域移行促進のため、グループホーム等のバリアフリー化、消防設備等の改修工事に要する費用を助成する。設備等整備は500万円まで全額、グループホーム等改修は一部(3/4)を助成する。	5,480	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
152	福祉保健部	障がい福祉課	新事業移行促進事業	旧体系から新体系へ移行に伴うコストの増加等に対応出来るよう、移行した新体系事業所に一定の助成を行う事業を設けることによって、旧体系施設から新体系施設への移行を促進することを目的とする。	641	現状通り継続	現状通り継続	—
153	福祉保健部	障がい福祉課	障害者通所サービス利用促進事業	生活介護事業所、自立訓練（機能訓練、生活訓練）事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援A・B事業所において行われる通所サービスの利用が直近1か月の送迎回数が週3回以上であり、1回の送迎につき平均10人以上利用した場合、当該送迎に要する費用を助成するほか、短期入所利用者の送迎を行った場合、1人当たり、片道1,860円を助成する。	19,212	現状通り継続	現状通り継続	—
154	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所障害児保育事業	障害のある児童を健全児とともに統合保育することにより、障害児の生活力や社会性を養い、児童の健全な育成をはかる。	36,035	現状通り継続	現状通り継続	—
155	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉施設整備費補助金	保育所等の入所児童の処遇改善を図るため、老朽施設などの大規模修繕等の施設整備を年次計画で行う。	188,996	拡大実施	執行方法の見直し	・23年度当初の待機児童解消の状況を踏まえたうえで、新たな政策を検討すること。
156	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所障害児保育事業	障害のある児童を健全児とともに統合保育することにより、障害児の生活力や社会性を養い、健全な育成をはかる。	16,184	現状通り継続	現状通り継続	—
157	福祉保健部	児童家庭課	病児・病後児保育事業（病後児対応型）	病気回復期で集団保育が困難な児童を事業実施施設で預かる。	11,420	現状通り継続	現状通り継続	—
158	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所延長保育促進事業	延長保育を実施する保育所に保育士賃金相当分を補助することにより、延長保育を推進する。	50,609	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
159	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所延長保育促進事業	延長保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の加配・配置に対し補助することにより、延長保育を推進する。	169,023	現状通り継続	現状通り継続	—
160	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所休日保育事業	休日保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の配置に対し補助することにより、休日保育の推進を図る。	3,087	現状通り継続	現状通り継続	—
161	福祉保健部	児童家庭課	私立保育所一時保育事業	一時保育を実施する私立認可保育所に対し、保育士の配置に対し補助することにより、一時保育事業の推進を図る。	28,890	現状通り継続	現状通り継続	—
162	福祉保健部	児童家庭課	すこやか子育て支援事業	へき地保育所、認可外保育施設に入所している1歳以上の児童で所得制限内の場合、保育料の1/4(H17.4.1以前生まれ)または1/2(H17.4.2以降生まれ)を助成。また、第3子以降(H18.4.1以前生まれ)の保育料全額補助し、子育て費用の軽減を図る。	202,468	現状通り継続	現状通り継続	—
163	福祉保健部	児童家庭課	へき地保育所運営委託事業	山間地などの諸条件に恵まれない地域(太平、山谷、金足西、上新城、の4地区)の就学前児童の福祉の向上を図るため、へき地保育所を設置し、運営を各地区へき地保育所運営委員会に委託する。	33,621	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
164	福祉保健部	児童家庭課	認定保育施設助成事業	認可外保育施設のうち、一定の基準を満たす施設を認定保育施設として認定し、補助金を交付することで入所児童の処遇向上、認可保育所入所待機児童の受け皿としての機能強化を図るため、認定保育施設18か所に対し、補助金を交付する。	28,106	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
165	福祉保健部	児童家庭課	病児・病後児保育事業(体調不良児対応型)	児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間預かる当日の緊急対応等を行う。 ①看護師を常時2名以上配置している保育所、または、②延長保育を2時間以上実施している保育所において実施する。	8,820	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
166	福祉保健部	児童家庭課	公立保育所一時・特定保育事業	認可保育所の充足率が高くなり一時保育の需要に十分対応ができない状況にあるとともに、保護者の就労形態の多様化に伴い通常保育の要件（週4日以上就労、1日実働5時間以上勤務）に満たない世帯においても保育需要が増加していることから、こうした世帯等に対し保育サービスの提供を行うもの。	16,405	現状通り継続	現状通り継続	—
167	福祉保健部	児童家庭課	保育所整備等経費	老朽化が目立つ設備や器具は必要に応じて修繕を行うとともに、備品更新などを通じて環境を整備する。	10,446	現状通り継続	現状通り継続	—
168	福祉保健部	児童家庭課	児童短期入所生活援助事業（ショートステイ事業）	一時的に家庭での養育が困難となる児童を児童福祉施設等において養育・保護する。利用は、原則として7日以内。	946	現状通り継続	現状通り継続	—
169	福祉保健部	児童家庭課	児童夜間養護等事業（トワイライト事業）	恒常的に保護者の帰宅が遅い家庭や、保護者が休日に不在となる家庭の児童を母子生活支援施設等に通所させ、生活指導を行う。	1,777	現状通り継続	現状通り継続	—
170	福祉保健部	児童家庭課	児童扶養手当支給事務経費	父と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることと目的とする。	4,351	現状通り継続	現状通り継続	—
171	福祉保健部	児童家庭課	ひとり親家庭自立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自立促進のための資格取得講座の無料開催 ・自立支援給付金事業 ・高等技能訓練促進費を実施 	3,785	現状通り継続	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・事業効果を高めるため、商工部の資格取得助成事業との連携を図ること。
172	福祉保健部	児童家庭課	秋田市母子寡婦福祉連合会補助金	運営及び大会活動に対して補助金を交付する。	240	現状通り継続	縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告では、会議・大会等への参加が主な活動であり、母子寡婦世帯の生活の安定・向上に寄与している化疑問であり、会員数も減少している現状から会の存在意義を再考すべき時期であるとして、補助事業内容を精査すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
173	福祉保健部	子ども未来センター	ファミリー・サポート・センター運営事業	次世代育成支援行動計画に子育て支援施策として位置付けられており、残業など子育てと仕事の両立のための環境整備を図るとともに、在宅の母親の子育てを支援する。センターに登録した利用会員の子どもを協力会員の自宅で預かる会員制の相互援助活動。子ども一人1時間600円、活動時間午前6時～午後10時まで。	6,595	現状通り継続	現状通り継続	—
174	福祉保健部	子ども未来センター	子ども未来センター運営事業	市民協働による子育て支援、育児サークルの支援、情報提供等のほか、子育てや女性の悩み相談、要保護児童対策地域協議会の機能強化等、総合的な子育て支援施策を推進する。	20,519	現状通り継続	現状通り継続	—
175	福祉保健部	子ども未来センター	児童虐待防止推進経費	児童虐待問題に対する市民の関心と喚起を図り、発生予防・早期発見を目的とする。	580	現状通り継続	現状通り継続	—
176	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉施設整備費補助金	社会福祉法人が老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備を行う場合の建設費の一部を補助することにより、介護サービス基盤の整備促進を図る。	101,250	現状通り継続	現状通り継続	—
177	福祉保健部	介護・高齢福祉課	緊急通報システム貸与事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病や災害等の緊急時の迅速かつ適切な対応を図り、日常生活の安全の確保や精神的な不安を解消する。	29,901	現状通り継続	現状通り継続	・普及率が低いので、優先度の高い人に当該事業が利用されやすいよう周知を図ること。 ・さらに利用しやすい事業がないか、研究を進めること。
178	福祉保健部	介護・高齢福祉課	高齢者軽度生活援助事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に生活援助員を派遣し、日常生活上の軽易な作業(外出の付き添い、食材の買い物、草取り、窓ふき、雪寄せなど)の援助を行うことにより、自立した生活の継続を支援し要介護状態等への進行を予防する。	17,418	現状通り継続	現状通り継続	・利用者の負担割合が妥当かどうかを検証すること。
179	福祉保健部	介護・高齢福祉課	高齢者バス優遇乗車助成事業	満70歳以上の高齢者に対し、バス料金の一部を助成することにより、外出を促進し、高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援する。	102,665	現状通り継続	執行方法の見直し	・通常のバス回数券と同様に、一割程度のプレミアムを付加することをバス事業者と交渉すること(全体事業費のコストを縮減すること)。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
180	福祉保健部	介護・高齢福祉課	いきいき長寿祝い事業	人生の区切りとなる節目の年に敬老の意を表すため、祝い品を贈り長寿を祝福し、また、市民の敬老思想の高揚を図る。	12,969	縮小	執行方法の見直し	・高齢者施策については、個人給付的なサービスを見直し、エイジフレンドリーシティを実現するための代替案を検討すること。
181	福祉保健部	介護・高齢福祉課	生活支援ハウス運営事業	独立して生活することに不安のある60歳以上の高齢者等に対し、居住機能および地域交流機能、生活相談機能を総合的に提供し、高齢者が健康で安心して生活できるように支援する。	13,197	現状通り継続	現状通り継続	—
182	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人クラブ補助事業	秋田市老人クラブ連合会および単位老人クラブが実施する高齢者の健康と体力づくりの向上、社会奉仕活動、地域交流活動事業等に対し助成し、活動の活性化を図るとともに、高齢者の生きがいづくりを支援する。	16,849	現状通り継続	執行方法の見直し	・高齢者施策については、エイジフレンドリーシティをめざす成長戦略に重点をシフトし、個人給付的なサービスは見直していく方向で代替案を検討すること。
183	福祉保健部	介護・高齢福祉課	高齢者プラン推進経費	高齢者の保健福祉に関する事項を審議する高齢者専門分科会の運営経費。	246	現状通り継続	現状通り継続	—
184	福祉保健部	介護・高齢福祉課	敬老会補助事業	敬老思想の啓発を図り、高齢者と地域住民とのつながりが持てるよう、市内38地区の社会福祉協議会が主催する敬老会に助成する。	37,638	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・高齢者施策については、エイジフレンドリーシティをめざす成長戦略に重点をシフトし、個人給付的なサービスは見直していく方向で代替案を検討すること。
185	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉施設振興費補助金	社会福祉法人による社会福祉施設の整備事業において、独立行政法人福祉医療機構からの借入れの償還に際し、償還額の一部を補助する。	9,994	現状通り継続	現状通り継続	—
186	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉施設振興事業	高齢者福祉施設の整備促進を図るため、高齢者福祉施設を整備する社会福祉法人が、独立行政法人福祉医療機構から借り入れた整備資金に係る利子の支払いに要する経費に対し補助する。	820	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
187	福祉保健部	介護・高齢福祉課	高齢者健康づくりセンター管理運営委託経費	河辺高齢者健康づくりセンターの管理運営委託経費。	4,892	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
188	福祉保健部	介護・高齢福祉課	ふれあいプラザ管理運営委託経費	雄和ふれあいプラザの管理運営委託経費。	4,616	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
189	福祉保健部	介護・高齢福祉課	いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業	高齢者に対し、はり・きゅう・マッサージ受療費の一部を助成することにより、健康の保持増進を図る。	10,949	現状通り継続	現状通り継続	—
190	福祉保健部	保護第一課	生活保護適正実施推進事業	生活保護の適正な運営を確保するため、レセプトの点検強化等による医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化、職員の資質向上のための研修実施等、各種適正化の取組みを推進する。	18,754	現状通り継続	現状通り継続	—
191	福祉保健部	保護第一課	国民生活基礎調査事業	統計法に基づく指定統計として、厚生労働省からの委託を受けて、保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的な事項について世帯面から総合的に明らかにするための調査を実施する。	220	現状通り継続	現状通り継続	—
192	福祉保健部	保護第一課	自立支援プログラム策定実施推進事業	本市が策定・実施する自立支援プログラムの一環として、生活面で多様な問題を抱える母子世帯等の自立を支援するため、専門職員を配置し、地区担当員と協調しながら各世帯の実情に即した自立に資する助言・指導等を行う。	4,684	現状通り継続	現状通り継続	—
193	福祉保健部	介護・高齢福祉課	介護保険低所得利用者負担軽減事業	社会福祉法人による生活困難者と認められた方に対する所定の介護保険サービスの利用料の軽減を行い、社会福祉法人が減額した額に応じて、その一部を市が助成する。	660	現状通り継続	現状通り継続	—
194	福祉保健部	子ども未来センター	ファミリー・サポート・センター病児・緊急対応強化事業	平成22年度からファミリー・サポート・センター事業を拡充し、新たに病児の預かり、早朝・夜間等の緊急時の預かりや宿泊を伴う預かりを行い、仕事を持つ母親等が働きながら安心して子育てができるよう支援する。	833	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
195	福祉保健部	福祉総務課	社会福祉総務管理費	福祉総務課一般管理費。	8,110	現状通り継続	現状通り継続	—
196	福祉保健部	監査指導室	社会福祉法人等に対する指導監査	社会福祉法人、社会福祉施設、地域密着型サービス事業所等に対し、原則として特に大きな問題が認められない場合は2年に1度、実地において指導監査等を行う。	849	現状通り継続	現状通り継続	—
197	福祉保健部	福祉総務課	老人福祉センター管理費	老人福祉センターに係る維持管理経費および管理運営経費。	49,301	現状通り継続	執行方法の見直し	・関係部局と協議を行い、一括委託に向けた検討を行うこと（保健所、商工部にも同様の改善事項を付す）。
198	福祉保健部	福祉総務課	総合福祉交流センター管理費	河辺総合福祉交流センターに係る維持管理経費。	13,976	現状通り継続	現状通り継続	—
199	福祉保健部	福祉総務課	御所野交流センター管理費	御所野交流センターに係る維持管理経費および管理運営経費。	24,852	現状通り継続	現状通り継続	—
200	福祉保健部	福祉総務課 地域福祉推進室	秋田市社会福祉審議会開催経費	秋田市社会福祉審議会開催経費。	1,956	現状通り継続	現状通り継続	—
201	福祉保健部	障がい福祉課	障害者福祉管理費	障害福祉関係に係る管理費等。	11,431	現状通り継続	現状通り継続	—
202	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉総務管理費	本市の就学前児童に対する児童福祉関係業務に係る一般管理費。	8,088	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
203	福祉保健部	児童家庭課	児童福祉施設管理費	公立保育所15か所、土崎ポートハイム維持・管理等に係る管理的経費。	176,785	現状通り継続	現状通り継続	—
204	福祉保健部	児童家庭課	母子福祉一般管理費	母子寡婦福祉業務にかかる一般管理費。	3,964	現状通り継続	現状通り継続	—
205	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉一般管理費	高齢者福祉業務に係る一般管理費。	2,267	現状通り継続	現状通り継続	—
206	福祉保健部	介護・高齢福祉課	いこいの家管理費	老人いこいの家、雄和農林漁家高齢者センターの維持管理経費および管理運営経費。	55,760	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・大規模改修が必要になった時点で廃止するが、利用実績を勘案し、いこいの場としての代替案を検討すること。
207	福祉保健部	保護第一課	生活保護総務管理費	生活保護事務に係る一般管理費。	7,540	現状通り継続	現状通り継続	—
208	福祉保健部	児童家庭課	母子寡婦福祉資金貸付事業会計繰出金	母子寡婦福祉資金貸付金の市負担分を一般会計から繰出する。	1,846	現状通り継続	現状通り継続	—
209	福祉保健部	介護・高齢福祉課	介護保険事業会計繰出金	介護保険事業の円滑な事業運営のため、一般会計から介護保険事業会計に繰出する。	2,859,559	現状通り継続	現状通り継続	—
210	福祉保健部	児童家庭課	保育児童受入拡大支援事業	雇用支援の一環として私立認可保育所、認定保育施設および幼稚園に対し保育士の雇用を委託し、保育の質の向上や3歳未満児の受け入れを図る。また、事業は各協議会等へ委託し実施するが、実際の雇用等に係る業務は各協議会等が各施設へ再委託して実施する。	66,578	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
211	福祉保健部	食肉衛生検査所	食肉衛生検査所運営管理費	食肉の安全性を確保するため、と畜検査員がと畜検査および衛生指導を行うとともに、食肉中の残留抗菌性物質およびBSEのスクリーニング検査などを実施するため、食肉衛生検査所の運営および維持管理を行う。	42,355	現状通り継続	現状通り継続	—
212	秋田市保健所	保健予防課	健康増進事業（検診事業）	胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、大腸がん検診、肺がん検診（結核検診含む）、歯周疾患検診および骨粗鬆症検診を実施する。	178,600	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
213	秋田市保健所	健康管理課	自殺予防対策事業	自殺対策基本法および自殺総合対策大綱に基づき、自殺予防に関する市民への意識啓発や相談体制の充実、地域での心の健康づくり活動への支援等を実施するとともに、秋田市自殺予防対策庁内連絡会議を中心に、全庁的な自殺予防の取り組みを行う。また、医療機関やNPO法人、警察等の関係機関による秋田市自殺予防対策ネットワーク会議を通して、各機関の役割分担と連携を図りながら、総合的な自殺予防対策を推進する。	3,500	現状通り継続	現状通り継続	—
214	秋田市保健所	保健予防課	妊産婦保健事業	医療機関方式による妊婦健康診査（一般健康診査14回、その他2回）を行うとともに、支援を要する妊産婦および新生児に対し、訪問指導や相談を実施する。	220,277	現状通り継続	現状通り継続	—
215	秋田市保健所	保健予防課	育児支援事業	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等を把握し、支援を要する家庭に対して適切な助言およびサービス提供を行う。	5,476	現状通り継続	現状通り継続	—
216	秋田市保健所	健康管理課	感染症予防事業	感染症法(第20条、第21条、第24条、第27条、第37条)に基づき、感染症患者の入院措置、移送、診査協議会設置、消毒および医療費の負担を行う。また、発生予防のための予防啓発、健康診断等を実施する。	820	現状通り継続	現状通り継続	—
217	秋田市保健所	衛生検査課	衛生検査管理費(食品衛生体制の整備関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田市食品衛生監視指導計画に基づき、監視指導および食品衛生知識の普及、啓発をはかる。 ・検査の迅速性と信頼性を確保するため、検査機器を計画的に整備し、食中毒等の健康被害の未然防止、拡大防止をはかる。 ・秋田市食品安全庁内連絡会議により、情報の共有化および連携をはかるとともに、食品安全緊急時対応マニュアルに基づき、市として一元化した情報を発信することにより市民の不安解消をはかる。 	34,226	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
218	秋田市保健所	保健総務課	保健所総務費各種補助金	秋田市医師会が実施する保健衛生関係の各種事業等に対して補助金を交付することにより市民の保健予防および健康増進を図る。	1,423	執行方法の見直し	縮小	・医師会に対し市の財政状況や行革の取り組みを説明したうえで、補助総額を1,000千円程度に減額し、市の意向（市民ニーズ）を反映した事業となるよう見直しを図ること。
219	秋田市保健所	保健総務課	厚生統計調査経費	地域における各種保健情報を集約し、公衆衛生活動および各種保健サービスに活用する。	4,381	現状通り継続	現状通り継続	—
220	秋田市保健所	保健総務課	健康あきた市21計画推進事業	広報、マスメディアおよびホームページ等を活用した啓発活動に努めるとともに、健康づくり運動を市民運動として定着させるため、健康づくりに関する情報提供や健康フォーラムの開催等により、市民の健康づくりに対する意識の醸成をはかる。また、計画最終年度である平成22年度の改定に向けた準備として、市民栄養調査、市民アンケート等の諸調査を実施する。	1,946	現状通り継続	現状通り継続	—
221	秋田市保健所	保健総務課	保健総務管理費	保健総務課全体に関する管理費。	7,298	現状通り継続	現状通り継続	—
222	秋田市保健所	保健総務課	保健所運営管理費	保健所庁舎に係る維持管理経費および管理運営経費。	36,921	現状通り継続	執行方法の見直し	—
223	秋田市保健所	保健総務課	保健センター管理費	保健センターに係る維持管理経費。	19,596	現状通り継続	現状通り継続	—
224	秋田市保健所	保健予防課	健康判定	健康チェック、栄養調査、体力測定をもとに、保健指導、栄養指導、運動指導を実施する。	735	執行方法の見直し	休・廃止	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
225	秋田市保健所	保健予防課	保健予防管理費	保健予防課全体に関する管理費。	710	現状通り継続	現状通り継続	—
226	秋田市保健所	保健予防課	乳幼児健康診査事業	<p>○乳幼児健康診査 集団健康診査(1歳6か月児、3歳児)、健康診査(4か月児、7か月児、10か月児、2歳児歯科)、精密健康診査(1歳6か月児、3歳児健診)を実施する。</p> <p>○親サポート事業 7か月児健診および1歳6か月児健診に、保護者の心身の健康状態や育児状況等をアンケートによりチェックし、育児不安や悩みを抱える保護者を早期に把握し、必要な支援を行う。</p> <p>○環境保健サーベイランス事業 3歳児と6歳児を対象としたアンケート調査を実施する。</p> <p>○経過観察クリニックおよび養育指導教室 幼児健康診査の事後指導として実施する。</p>	77,372	現状通り継続	現状通り継続	—
227	秋田市保健所	保健予防課	未熟児養育医療給付事業	養育のため病院又は診療所に入院が必要となる未熟児に対し、医療の給付を行う。	28,989	現状通り継続	現状通り継続	—
228	秋田市保健所	保健予防課	小児慢性特定疾患治療研究事業	対象疾患に罹患する18歳未満(継続の場合20歳未満)の児童等に対し、医療費の給付を行う。	112,063	拡大実施	拡大実施	・年度内に既存予算の中で実施すること。
229	秋田市保健所	保健予防課	特定不妊治療費助成事業	特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦に対し、1回の治療につき15万円まで、1年度当たり2回を限度に通算5年間助成する。	17,555	現状通り継続	現状通り継続	—
230	秋田市保健所	保健予防課	栄養指導事業	妊婦、乳幼児を対象に望ましい食習慣、生活習慣が確立できるように健康教育、相談を行う。	278	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
231	秋田市保健所	保健予防課	母子保健事業	・妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態の記録および情報提供のため、妊婦を対象に母子健康手帳を交付する。 ・妊娠、出産、育児が不安なく行えるよう健康教育および健康相談等を行う。	679	現状通り継続	現状通り継続	—
232	秋田市保健所	保健予防課	健康増進情報システム関係経費	乳幼児健診、予防接種、各種がん検診、骨粗鬆症検診、歯周疾患検診の台帳作成および毎年国へ年齢別受診者数等の詳細な事業報告を行うため、受診結果等を一元管理している。	9,030	現状通り継続	現状通り継続	—
233	秋田市保健所	保健予防課	地域保健推進員活動支援事業	保健推進員の資質向上と情報交換のため研修を開催し、活動の活性化を図る。地域の健康づくり活動の支援として、地域保健推進員会に対し、活動状況に応じて、補助金を交付する。	1,189	拡大実施	執行方法の見直し	・推進員が活動しやすい組織づくりに努めること。
234	秋田市保健所	保健予防課	健康増進事業（一般健康相談教育事業）	生活習慣病予防および市民の健康づくりの意識向上を図るため、各種健康教育、健康相談事業等を行う。	1,303	現状通り継続	現状通り継続	—
235	秋田市保健所	保健総務課	夜間休日応急診療所運営管理費	夜間、休日における小児を中心とした市民の初期救急医療を確保するため、成人病医療センター内に、夜間休日応急診療所を開設している。 夜間（19:30～22:30）：小児科、耳鼻咽喉科 休日（09:30～15:30）：小児科（在宅診療として眼科） また、土曜日の小児二次救急体制を確保するため、市立秋田総合病院、秋田組合総合病院に対し補助金を交付している。	76,862	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
236	秋田市保健所	保健予防課	介護保険事業会計繰出金	介護保険事業会計に対して介護予防事業費の12.5%、包括支援事業・任意事業費の20.0%を一般会計から繰り出す。	459	現状通り継続	現状通り継続	—
237	秋田市保健所	健康管理課	精神障がい者交通費補助事業	精神障がい者の継続的な通院と生活基盤の安定を図るため、通院や通所する際に市内路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者を対象に、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	9,008	現状通り継続	執行方法の見直し	・他の中核市の取り組みを参考にしながら、事務の簡素化を図りつつ通院状況について実態把握に努め、実態に即した事業となるよう見直すこと。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
238	秋田市保健所	健康管理課	難病患者等居宅生活支援事業	難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、希望する家庭にホームヘルパーを派遣するとともに、日常生活用具を必要とする者に給付の支援をする。	751	現状通り継続	現状通り継続	—
239	秋田市保健所	健康管理課	保健所総務費各種補助金（健康管理課）	秋田県難病団体連絡協議会の活動事業費として補助金を交付する。	250	現状通り継続	現状通り継続	—
240	秋田市保健所	健康管理課	精神保健対策事業	精神障がい者の社会復帰と社会参加を図るため、訪問支援、相談活動を行う。また、精神障がい者への理解を深めるとともに、市民の心の健康保持・増進のために医師や臨床心理士による講話会等を実施する。	2,158	拡大実施	現状通り継続	—
241	秋田市保健所	健康管理課	精神障がい者成年後見制度利用支援事業	精神障がい者の福祉の向上を図る必要があると認められる場合、成年後見開始等の審判を請求し、審判費用および後見人等の報酬の全部または一部を助成する。	82	現状通り継続	現状通り継続	—
242	秋田市保健所	健康管理課	精神障がい者相談支援事業	障がい者等の福祉に関する各般の問題につき、相談に応じ、必要な情報提供、助言、障がい福祉サービスの利用支援などを行う。	9,470	現状通り継続	現状通り継続	—
243	秋田市保健所	健康管理課	地域活動支援センター事業委託経費	地域活動支援センターは、基礎的事業として利用者に対し創作的活動、生産活動の機会の提供等地域の実情に応じた支援を行う。これに加え、法人格を有し、基礎的事業以上の体制で実施する地域活動支援センター機能強化事業を行う。	22,324	現状通り継続	現状通り継続	—
244	秋田市保健所	健康管理課	精神障がい者移動支援事業	障害者自立支援法による地域生活支援事業。社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する。	180	現状通り継続	現状通り継続	—
245	秋田市保健所	健康管理課	精神障がい者日常生活用具給付等事業	障害者自立支援法による地域生活支援事業。重度の精神障がい者に対し、日常生活の安全を図るため頭部保護帽、火災警報機、自動消火器を給付する。	59	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
246	秋田市保健所	健康管理課	福祉ホーム運営費補助事業	福祉ホーム利用者の出身市町村が複数にわたるため各市町村で一人当たりの月額補助単価を設定し、事業費補助を実施するもの。	274	縮小	縮小	—
247	秋田市保健所	健康管理課	難病患者地域支援対策推進事業	難病患者等に対する医療相談会やケア会議の開催及び訪問相談を行う。また、特定疾患等治療研究事業の受付事務を行う。（特定疾患医療受給者証保持者2148名 平成22年3月31日現在）	403	現状通り継続	現状通り継続	—
248	秋田市保健所	健康管理課	健康管理課運営費	健康管理課運営費。	2,475	現状通り継続	現状通り継続	—
249	秋田市保健所	健康管理課	秋田市南浜地域活動支援センター管理費	秋田市南浜地域活動支援センター業務にかかる一般管理費。	1,831	現状通り継続	現状通り継続	—
250	秋田市保健所	健康管理課	予防接種事業	予防接種法に基づく予防接種を実施する。	290,200	拡大実施	現状通り継続	・国の方針を見ながら、その都度対応すること。
251	秋田市保健所	健康管理課	エイズ予防対策事業	エイズ相談検査（性感染症検査・肝炎検査含む）を実施すると共に予防啓発を行う。	1,997	現状通り継続	現状通り継続	—
252	秋田市保健所	健康管理課	結核・感染症発生动向調査事業	感染症法（第14～16条）に基づき、感染症に対する監視体制を設け、流行を早期に把握するとともに、予防措置を講じ感染症のまん延防止を図る（協力医療機関定点数：40）。また、結核サーベイランス事業を実施する。	3,842	現状通り継続	現状通り継続	—
253	秋田市保健所	健康管理課	結核予防費補助金	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第60条に基づき、私立学校、福祉施設の定期健康診断の実施経費に対し補助金を支給する。	1,957	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
254	秋田市保健所	健康管理課	結核対策事業	感染症法に基づき、感染症診査協議会の開催、就業制限、入院勧告、入院延長、医療費の負担を行う。患者には服薬支援、治療終了後の管理検診、接触者には健康診断を実施する。	5,195	現状通り継続	現状通り継続	—
255	秋田市保健所	健康管理課	結核医療費公費負担事業	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の入院患者及び第37条の2の結核患者の医療に要する費用を負担する。	8,373	現状通り継続	現状通り継続	—
256	秋田市保健所	健康管理課	保健所総務費各種補助金（精神保健福祉全国大会開催費補助金）	主催は厚生労働省、（社）日本精神保健福祉協会であり、内容は記念式典、記念講演、アトラクション、シンポジウム等である。全国規模の大会であることから開催市として補助金を交付するものである。	160	休・廃止	休・廃止	—
257	秋田市保健所	健康管理課	感染症予防事業（鳥・新型インフルエンザ）	発生時の防疫対応用にマスク、防護服、手袋等の感染防御用品や消毒用品を購入・備蓄する。	1,861	現状通り継続	縮小	・備蓄は完了していることから、期限の切れたものの補充のみ。
258	秋田市保健所	衛生検査課	衛生検査管理費（感染症対策の実施関係）	狂犬病予防法および秋田県動物の愛護及び管理に関する条例に基づく飼い主の責務について普及啓発をはかり、放浪犬の捕獲抑留等を行う。また、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、動物の適正飼養事業を推進する。	11,855	現状通り継続	現状通り継続	—
259	秋田市保健所	健康管理課	地域自殺対策緊急強化事業	地域及び市民協働による自殺対策を目指し、市民一人ひとりの気づきと見守りを促すために重点をおいた取組を行っている団体や多重債務等の相談事業を推進している団体等に事業効果のための補助金を交付する。	3,460	拡大実施	現状通り継続	・時限のある基金事業なので、短期集中的に取り組むこと。
260	環境部	環境都市推進課	環境貯金市民還元事業	より多くの市民が環境に関心を持ち、環境に配慮した行動がとれるよう、ごみ減量から生じた環境貯金を財源として市民還元事業を実施する。	2,149	執行方法の見直し	休・廃止	・基金については、23年度からのごみ有料化に合わせ、ごみ有料化対策経費として使い、同事業は廃止すること。
261	環境部	環境総務課	地球温暖化対策推進経費	市の事務事業の実施に伴う地球温暖化対策を推進するとともに、本市域全体の総合的かつきめ細かな地球温暖化対策を計画的に推進する。	1,553	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・eー市民認定システムに地球温暖化対策としての効果がどの程度あるか疑問であり、より効果的な事業となるよう再構築を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
262	環境部	環境保全課	生活環境保全経費	身近な生活環境を保全するため、道路の騒音・振動について調査・評価を行う。	1,780	現状通り継続	現状通り継続	—
263	環境部	環境保全課	ダイオキシン類等調査経費	ダイオキシン類による本市環境の汚染状況を把握するとともに、ダイオキシン類の発生抑制により、市民の健康を守り、環境の保全を図る。	2,813	現状通り継続	現状通り継続	—
264	環境部	環境保全課	環境保全対策管理費	秋田市域の環境全般の状況を把握および監視し、工場等への立入検査や指導等により大気・水質等の環境汚染の防止を図る。	44,242	現状通り継続	現状通り継続	—
265	環境部	環境都市推進課	環境基本計画等推進経費	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画推進本部において、環境基本計画の進行管理、環境施策の全庁的な調整および計画を効果的に推進するための検討等を行う。 ・環境基本計画推進本部の下に専門検討部会を置き、環境基本計画リーディングプロジェクト等の全庁的な取り組みを効果的に推進するための検討を行う。 ・環境基本計画年次報告書を作成し、計画の進捗状況を把握・周知する。 ・環境基本計画の改訂等について検討を行う。 ・環境展等各種啓発イベントの実施等を通じて、環境配慮指針の普及・啓発を図る。 	1,167	現状通り継続	現状通り継続	—
266	環境部	環境都市推進課	環境企画課管理費	職員の研修派遣、一斉清掃関係事務、各種負担金等。	1,265	現状通り継続	現状通り継続	—
267	環境部	環境都市推進課	環境学習・啓発事業	こどもに対しては、こどもエコクラブ活動の支援および交流会の開催、小学校4年生から始まる環境学習に使用する副読本を作成、親子環境教室等を実施する。大人に対しては、あきたエコふれんど養成講座を開催し、環境教育のリーダーやサポーターとして地域の核となる人材育成を図る。その他、市民団体の要望に応じた資料の提供や講師派遣を行う「環境学習サポート事業」を実施する。また、必要に応じてエコマップを作成する。	3,700	執行方法の見直し	他事業と統合	・自然環境保全経費と統合し、自然環境保全条例に基づく事業として一体性をもって実施すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
268	環境部	環境都市推進課	地域環境活動推進事業	環境活動に使用する啓発用の資料印刷や環境美化(清掃活動)などに必要な消耗品を支給し、地域の環境活動を支援する。	676	執行方法の見直し	休・廃止	・現行の事業内容の延長線上では事業を廃止すること。
269	環境部	環境都市推進課	家庭系廃棄物減量・再資源化事業	ごみの分別やリサイクルに対する市民の意識啓発を図るため、市民団体等が実施する資源集団回収に対し奨励金を交付する。	12,329	現状通り継続	執行方法の見直し	・集団回収は市民のエコ意識の啓発、地域のエコ活動として重要であり、今後、ごみ有料化に合わせて事業の再構築を図ること。
270	環境部	環境都市推進課	事業系廃棄物減量・再資源化事業	事業者から出されるごみの再資源化を推進するため、ごみの排出・分別状況を調査するとともに、訪問活動などによる意識啓発を行い、自主的な取り組みを促すものである。また、ごみを多量に排出する事業者による減量計画書の作成や廃棄物管理責任者の配置などのルールづくりを構築する。	265	現状通り継続	現状通り継続	—
271	環境部	環境都市推進課	粗大ごみ戸別収集事業	高齢化社会への対応と受益者負担の公平性を確保するため、粗大ごみの戸別有料収集を行い、ごみの減量化と再資源化を図る。	46,477	現状通り継続	執行方法の見直し	・公社との随意契約についても例外としないという、全庁的な委託契約の見直し方針に沿って見直しすること。
272	環境部	環境都市推進課	古紙ステーション回収システム支援経費	家庭からごみステーションに排出される古紙を回収する業者に対し、売却収入が回収経費に満たない場合助成金を交付し、システムの維持継続を図る。	3,305	現状通り継続	執行方法の見直し	・回収した古紙の売却価格について、それが妥当かどうか検証すること。
273	環境部	環境都市推進課	自然環境保全経費	秋田市自然環境保全条例に基づき、市民や事業者等への情報提供や開発行為の審査、自然環境の現況把握を行うために、種々の調査や企画を実施するとともに、市民活動計画を支援するなど、自然環境保護の推進を図る。	1,025	拡大実施	他事業と統合	・環境学習・啓発事業を統合し、自然環境保全条例に基づく事業として一体性をもって実施すること。
274	環境部	環境都市推進課	家庭系ごみ分別推進事業(ごみ減量・分別井戸端会議)	各家庭においてごみの分別や減量を実践してもらうため、各地域においてごみに関するタウンミーティング(ごみ減量・分別井戸端会議)を開催する。	138	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
275	環境部	環境都市推進課	ごみ減量活動推進事業	ごみ減量化とリサイクル推進に向けた施策立案の基礎データを得ることを目的に、隔年で年4回家庭ごみの組成調査を実施するほか、市内全戸にごみ分別マニュアルを配布し、市民にごみ減量や分別の情報提供や指導を行うことにより適正な分別やごみ出しルールの徹底を図り、ごみの減量を推進する。	3,179	現状通り継続	現状通り継続	—
276	環境部	環境都市推進課	ごみ収集運営費・ごみ収集車総合整備経費	ごみ集積所に排出される「家庭ごみ」および「資源化物」を定曜日に収集する。また、6年目の直営中型車両1台を総合整備を行う。	938,131	現状通り継続	執行方法の見直し	・担当部局見解通りに見直しを進めること。
277	環境部	総合環境センター	ごみ処理施設運営費	ごみ処理施設の運営経費。	1,839,923	現状通り継続	現状通り継続	—
278	環境部	廃棄物対策課	不法投棄対策経費	委託によるパトロール、不法投棄監視員やカメラの活用、関係機関等との連絡会などにより、不法投棄の防止と早期原状回復に努める。	10,761	現状通り継続	執行方法の見直し	・契約方法を一般競争入札に切り替えること。
279	環境部	廃棄物対策課	廃棄物処理施設等監視・指導経費	廃棄物処理施設設置者や処理業者および排出事業者に対して、廃棄物の適正な処理が確保されるよう、指導・監督につとめるとともに、廃棄物処理法や自動車リサイクル法等の関連業務を行う。	8,030	現状通り継続	現状通り継続	—
280	環境部	環境総務課	焼却施設更新事業	焼却施設（3号炉200トン/日）の代替は、熔融施設（200トン/日 2炉）の処理能力を増強することにより対応し、併せて基幹的設備の大規模改修も行う。国の循環型社会形成推進交付金制度を活用して、平成21年度から3か年の予定で処理能力を増強させる工事を実施する。	571,900	現状通り継続	現状通り継続	—
281	環境部	向浜事業所	し尿処理施設運営費	し尿処理施設の運営経費。	194,916	現状通り継続	執行方法の見直し	・下水道投入処理方式への変更に伴い、下水道処理区域内のし尿処理手数料を引き上げることは、環境負荷を軽減するという観点から有効であり、今後検討すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
282	環境部	向浜事業所	環境衛生維持管理費	駅周辺公衆トイレの維持管理費。	648	現状通り継続	現状通り継続	—
283	環境部	環境総務課	環境総務課一般管理 的経費	環境部一般管理費および環境部庁舎の維持管理経費等。	33,120	現状通り継続	現状通り継続	—
284	環境部	環境保全課	浄化槽設置整備事業	公共下水道認可区域、農業集落排水事業による整備地域および公設浄化槽整備地域を除いた地域内で、浄化槽を設置しようとする者に対し、国・県の制度を活用しながら補助金を交付する。	7,624	現状通り継続	現状通り継続	—
285	環境部	環境保全課	浄化槽関係業務経費	浄化槽の設置、保守点検等について規制・指導等を行う。	422	現状通り継続	現状通り継続	—
286	環境部	環境総務課	農業集落排水会計繰 出金	農業集落排水会計の別排水処理事業公債費(元利償還金)に一般会計から繰り出しする。	2,616	現状通り継続	現状通り継続	—
287	環境部	環境保全課	大気・水質等環境保 全経費	大気環境を保全するため、大気常時監視システムの機能向上を図ると共に有害物質等の調査を行う。	11,467	現状通り継続	現状通り継続	—
288	環境部	環境総務課	住宅用太陽光発電普 及促進事業	太陽光発電システム設置費の一部を補助することにより、同システムの普及を促進する。	12,500	現状通り継続	現状通り継続	—
289	商工部	大森山動物園	(仮称)大森山動物 自然公園整備事業	動物園と大森山公園が一体となった動物公園の整備。 ・基本設計、実施設計 ・施設整備：自然生態園、体験学習施設、休養施設ほか	5,020	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
290	商工部	大森山動物園	大森山動物園施設等整備事業	①観光施設である動物園で欠くことのできない井水（300t～400t/日利用）を安定的に確保、供給するための施設や自家用電気工作物など、老朽化の著しい設備を改修する。 ②遊園地などの施設と連携し、入園者の増加と賑わいの創出を図るため、飲食提供施設周辺の休養施設や遊戯施設周辺の公衆便所、移動しやすくまた、緊急時には安全性を確保するための園路広場等の施設を整備する。 ③老朽化の著しい動物飼育、展示施設に安全管理上必要な対策を行う。 ④浄化・排水処理のための施設改修を行う。	157,772	現状通り継続	現状通り継続	—
291	商工部	商工労働課	中心市街地出店促進事業	中心市街地における空き店舗への出展促進補助事業など。 【出店促進融資あっせん制度】 県内中小企業者等が区域内に出店する場合は、特に低利な融資がうけられることとする。区域外に出店する場合よりも、0.5%上乗せした利子補給を行うことで、出店を促進する。 【出店促進補助事業】 区域内の空き店舗を利活用する県内中小企業者について、他の地区よりも特に優遇して改装費、宣伝広告費、設備リース料、経営指導に対する謝金を補助する。	99,107	執行方法の見直し	休・廃止	出店促進補助事業は廃止し、新年度からすみやかに新制度に移行できるように準備を進めること。
292	商工部	商工労働課	商店街振興事業	商店街の競争力を強化する「商店街ソフト事業」、商店街が設置した街路灯の電気料の一部を助成する「街路灯等電気料補助事業」、公共性の高い共同施設の整備を支援する「共同施設設置事業」、商店街が取り組む空き店舗の利活用を支援し、空き店舗の解消と発生防止を図る「空き店舗対策事業」、商店街が各種事業を実施する際につなぎ資金として無利子で一時貸し付けし、資金繰りを支援する「商店街振興事業貸付」により、商店街への支援を行う。	22,121	執行方法の見直し	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・事業補助金に魅力が見えないので、商店街の意向調査を行い見直しを図ること。 ・予算が実績に比して過大計上されているので、実績に合わせた予算に見直すこと。
293	商工部	港湾貿易振興課	対岸経済交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・海外からのバイヤー招聘の実施、海外商談会（ハバロフスク、モスクワ）の開催、海外見本市への参加支援などにより、商談機会を提供する。 ・海外販路の拡大を支援するため、貿易関連団体と連携しながら、戦略的に重要な国・地域の情報や貿易先進事例に関する情報提供をすることにより、市内企業の貿易の普及啓発を図る。 	2,465	拡大実施	拡大実施	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の取り組みだけで事業を拡大していくことは不可能であり、県や貿易振興協会との連携を強化し、やる気のある企業を支援していくこと ・それにより市内企業がアジアに進出していける素地を作ること

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
294	商工部	港湾貿易振興課	県施行秋田港湾整備事業負担金	新北防波堤の整備が未完成であるため、秋田湾新産業拠点（A-Biz）用地付近へ波や砂が流入し、船の航行や作業に支障を来している。現在A-Bizへの企業立地促進のためには、航行の安全確保やインフラ整備など長期的な事業措置が必要になる。	15,000	現状通り継続	現状通り継続	—
295	商工部	商工労働課	商業関係団体助成事業	商工会議所、河辺雄和商工会への経営改善普及事業の事業費の一部を補助する。	11,100	現状通り継続	縮小	・補助の積算根拠を明確にすること。
296	商工部	商工労働課	中小企業金融対策事業	中小企業の経営基盤強化を図るための融資あつせん。	4,402,142	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・利用者が使いやすい制度に見直すこと。
297	商工部	観光物産課	桜・つつじまつり事業	照明設備設置や清掃業務等の委託（千秋公園）。	5,272	現状通り継続	現状通り継続	—
298	商工部	観光物産課	観光宣伝・受入体制整備事業	効果的な観光誘客PR及びきめ細かな観光客受け入れ体制を整備する。	1,901	拡大実施	拡大実施	・事業名を含め、観光関連事業を整理統合し、成長戦略にふさわしいインパクトのある事業を再構築すること。
299	商工部	観光物産課	竿燈まつり振興事業	竿燈まつりの実施における環境衛生対策、安全対策に要する経費への補助。	17,132	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・補助率を5/10に見直すこと。 ・観覧席料の払い戻しが発生した場合の経費等をシミュレーションしておくこと。
300	商工部	観光物産課	観光コンベンション推進事業補助金	（財）秋田観光コンベンション協会が実施する観光およびコンベンション事業に対し補助する。	11,596	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
301	商工部	観光物産課	土崎港まつり開催費補助金	土崎港まつり実施事業に対する補助。	7,000	現状通り継続	執行方法の見直し	・補助形態を定率補助上限額制から定額補助に変更すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
302	商工部	観光物産課	ヤートセ秋田祭支援事業	ヤートセ秋田祭に対し、開催経費の一部を補助するなど開催を支援する。	1,000	現状通り継続	現状通り継続	—
303	商工部	観光物産課	秋田市観光案内所等運営経費	観光客に対し、各種案内業務を行う秋田市観光案内所の業務を（財）秋田観光コンベンション協会に委託する。	8,906	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・案内所の認知度が低いことから、今年度の取り組みを検証し、観光客はもとより市民にも広く利用されるようアピールに努めること。
304	商工部	観光物産課	観光管理費	観光パンフレット購入費、各種負担金等。	11,919	現状通り継続	現状通り継続	—
305	商工部	観光物産課	観光施設維持管理経費	各種観光施設を指定管理により安全かつ適切に維持管理する。	53,149	現状通り継続	現状通り継続	—
306	商工部	観光物産課	大正寺おけさまつり開催費補助金	大正寺おけさまつりに対し、開催費の一部を補助する。	1,200	現状通り継続	現状通り継続	—
307	商工部	観光物産課	観光施設整備等経費	老朽化が目立つ設備等の修繕を行うとともに、環境の整備を図る。	16,736	現状通り継続	現状通り継続	—
308	商工部	商工労働課	商業振興指導活動費	事業の目的達成のために必要な事務費等。	1,914	現状通り継続	現状通り継続	—
309	商工部	商工労働課 企業集積促進室	企業誘致活動費	新規企業の立地や既存誘致企業の増設等を促進するため、企業訪問等による誘致活動を行う。	8,104	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
310	商工部	商工労働課 企業集積促進室	企業情報収集事業	企業情報データベースの活用PRをはかるとともに、民間信用調査機関を通じて企業情報の収集・分析を行う。	794	現状通り継続	現状通り継続	—
311	商工部	商工労働課	中小製造業設備資金 融資あっせん事業	地元中小製造業者に対し、工場等の新規設備投資事業を対象とした長期低利の融資あっせん（4倍協調）を行うとともに、市が2.0%の利子補給をする。なお、平成19年4月1日から貸付利率が0.25%アップとなったため、平成19年度新規あっせん決定分に限り2.25%の利子補給をしている。	416,656	現状通り継続	現状通り継続	—
312	商工部	商工労働課	中小企業用地取得資金 融資あっせん事業	市が特定する工業団地等の用地を取得する中小企業者等に対し、長期低利の融資あっせん（4倍協調）を行う。（当初3年間は市が2.0%の利子補給を行う。）	19,068	現状通り継続	他事業と統合	・中小製造業設備資金融資あっせん事業との一本化を図り、内容の充実に努めること。
313	商工部	商工労働課	工業振興費各種団体 補助金	鉱工業関係や将来の産業の発展に寄与する各種団体に対し、学会やイベント開催時の補助を行うことにより、各団体の組織化や本市への経済波及効果を促す。	180	休・廃止	休・廃止	—
314	商工部	商工労働課 企業集積促進室	商工業振興奨励措置 事業	既存企業の振興や優良企業の誘致、雇用の拡大をはかるため、工場等の新增設（秋田市商工業振興条例の認定事業者）に対する各種助成（用地取得金・環境整備金・操業促進金・雇用促進金）を行う。	396,097	現状通り継続	現状通り継続	—
315	商工部	商工労働労 政課	チャレンジオフィス あきた運営経費	新規創業・新分野進出のためのインキュベーション施設「チャレンジオフィスあきた」の機能を維持し、入居者がより快適に施設を利用できるよう、建物・設備・外構等を適切に維持管理する。	42,965	現状通り継続	現状通り継続	—
316	商工部	商工労働課	チャレンジオフィス あきた入居者支援経 費	インキュベーション施設「チャレンジオフィスあきた」の新規創業等の促進に関する機能を確保するため、インキュベーション・マネジャーを配置する。入居者以外の起業家に対する支援も実施する。	14,893	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
317	商工部	商工労働課 企業集積促進室	工業団地整備・管理費	西部工業団地において団地内公園や緩衝緑地の整備を進めるほか、七曲臨空港工業団地内の七曲台運動公園の環境整備を行う。また、市の工業団地や七曲臨空港工業団地において、未分譲地や公共用地の除草等により団地の美観を保ち、快適な事業環境の提供に努める。	55,957	現状通り継続	現状通り継続	—
318	商工部	商工労働課 企業集積促進室	七曲臨空港工業団地 振興事業	旧河辺町が秋田県と締結した協定に基づき、団地内の誘致企業等に対し、市町合併前の水道使用料金で使用するため必要な措置を講じる。	10,247	現状通り継続	現状通り継続	—
319	商工部	商工労働課	勤労者福祉サービス 事業	共済給付、福利厚生、生活資金貸付等の事業を行なう秋田市勤労者福祉サービスセンターの運営に補助するほか、生活資金の貸付原資を預託する。	20,400	執行方法の見直し	縮小	・国補助廃止に伴い、国補助相当額は縮減すること。 ・市単独補助は4年間継続し、5年後には廃止すること。その間に、協会が自立できる体制を構築すること。
320	商工部	商工労働課	労働者福祉対策事業	生活資金等の貸付原資を預託し、勤労者の生活の安定を図る。	160,000	現状通り継続	現状通り継続	—
321	商工部	商工労働課	秋田テルサ管理運営 経費	秋田テルサの事業運営や施設の維持管理を指定管理者に委任する（現在の指定期間は平成16～25年度までの10年間）。	123,289	現状通り継続	現状通り継続	—
322	商工部	商工労働課	リフレッシュガーデン 管理運営経費	勤労者および市民の福祉の充実と勤労意欲の向上のため、ゴルフ場であるリフレッシュガーデンの管理運営を指定管理者である（財）秋田市総合振興公社に委任する。	5,714	現状通り継続	現状通り継続	—
323	商工部	商工労働課	高齢者就業機会確保 事業費補助金	定年退職後の高齢者が、補完的・短期的な業務を通じて、自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実を図ることを目的に設置された（社）秋田市シルバー人材センターの事業運営を円滑化するため、補助する。	6,500	現状通り継続	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
324	商工部	商工労働課	サンライフ秋田管理 運営経費	サンライフ秋田の事業運営や施設の維持管理を指定 管理者に委任する（現在の指定期間は平成18年～22 年度までの5年間）。	52,748	現状通り継続	執行方法の見直し	—
325	商工部	商工労働課	就業支援事業	企業が求める人材を育成するため求職者を対象とし た講座を実施し、就業機会の拡大を図る。また、高 校生を対象に、早期離職の抑制や職業観を醸成する ための講座を実施する。	8,528	現状通り継続	現状通り継続	・これまで以上に、企業側のニー ズに沿った事業内容とすること。
326	商工部	商工労働課	新都市開発整備事業 推進経費	職・住近接型のニュータウン整備事業。	2,711	現状通り継続	現状通り継続	—
327	商工部	商工労働課	新都市産業区用地活 用事業	本市（市土地開発公社）が所有する秋田新都市産業 区の2区画のうち、1区画を小区画化し、新分野へ の進出を計画する企業のほか、新規創業者や事業拡 大を図ろうとする企業等に用地を提供し、事業支援 をする。なお、新規創業者等支援の観点から用地の 貸付制度も導入する。	251,498	現状通り継続	現状通り継続	—
328	商工部	工業労政課	工業振興管理費	工業振興のための一般管理費および渉外的負担金。	548	現状通り継続	現状通り継続	—
329	商工部	商工労働課	工芸品振興事業	工芸品のPRおよび販路拡大のためのパンフレット 印刷、工芸品まつりの開催。	1,150	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
330	商工部	商工労働課	勤労者福祉雇用推進 事業	看板を設置し、新規学卒者、障害者および高年齢者 の雇用について啓発する。	126	現状通り継続	休・廃止	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
331	商工部	商工労働課	西部体育館管理運営経費	西部体育館（秋田市勤労者体育センター）の管理運営を委任する（現在の指定管理期間は平成18～22年度までの5年間）。	4,277	現状通り継続	現状通り継続	—
332	商工部	商工労働課	労政活動費	労働行政に係る管理的経費。	1,652	現状通り継続	現状通り継続	—
333	商工部	商工労働課	出かせぎ援護対策事業	出かせぎ者の健康診断を市立病院に委託して行うほか、出稼ぎ互助制度の会費を一部負担する。	461	現状通り継続	現状通り継続	—
334	商工部	商工労働課	勤労者福祉施設整備事業	秋田テルサ、サンライフ秋田、西部体育館の老朽化した施設や備品等の整備を行う。	14,843	現状通り継続	現状通り継続	—
335	商工部	港湾貿易振興課	貿易産業振興事業	貿易関係団体が主催する国内外でのミッション・ポートセールスへの参加、経済交流関係訪日団との交流会主催などのほか、企業への個別訪問によるポートセールスなどにより、秋田港の国際化や輸出入の拡大を図る。	1,263	現状通り継続	現状通り継続	—
336	商工部	港湾貿易振興課	貿易振興管理費	貿易振興事業に関する管理的経費。	2,933	現状通り継続	現状通り継続	—
337	商工部	港湾貿易振興課	港湾総務管理費	港湾振興事業に関する管理的経費。	1,777	現状通り継続	現状通り継続	—
338	商工部	港湾貿易振興課	みなとオアシス担い手育成事業	セリオン周辺の賑わい創出に資する、公益性を有する事業を支援することにより、担い手となる団体や人材を育成する。	900	現状通り継続	執行方法の見直し	・土崎港祭り開催費補助金に、海の祭典「花火大会」への補助も混在しているため、この事業に統合すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
339	商工部	港湾貿易振興課	秋田市ポートタワー・秋田港振興センター管理運営経費	両施設は一括して指定管理者制度を導入しており、今後も利用者の利便性向上と効率的な管理運営に努めるとともに、利用者の安全と快適性確保のため必要な修繕・工事等を行っていく。	95,417	現状通り継続	現状通り継続	—
340	商工部	港湾貿易振興課	ポートルネッサンス21計画推進経費	秋田港本港地区における民間の事業との整合性をとりながら、周辺環境整備について、国・県等関係団体、地元関係者等との協議・調整を行うほか、周辺道路等の環境整備について、県と協議を行う。	475	現状通り継続	現状通り継続	—
341	商工部	大森山動物園	大森山動物園会計繰出金	大森山動物園会計の財源に充当するための一般会計からの繰り出し金。	500,924	現状通り継続	現状通り継続	—
342	商工部	商工労働課 企業集積促進室	西部工業団地美緑アップ事業	西部工業団地の緩衝緑地について、西部工業団地内の企業等で組織された自主組織である「雄渾会」に、森づくりの計画策定と森を形作る各種樹木の植栽を委託し、市民協働で団地の環境向上を図る。	1,197	現状通り継続	現状通り継続	—
343	商工部	港湾貿易振興課	貿易促進協会関連事業	県内企業の海外取引を支援し、産業の活性化を図ることを目的として設立された（社）秋田県貿易促進協会に対して、その経費の一部を負担する。	1,879	縮小	現状通り継続	・本市が負担する割合が他市町村に比べ高いことから、もっと協会を活用しながら事業を推進すること。また、負担をしているのだから、県に対して言うべきことは言うこと。
344	商工部	商工労働課 企業集積促進室	在京経済人懇談会開催経費	本市と関わりのある在京経済人や誘致企業の本社代表者などを招き、本市産業振興施策等への提言・助言を広く求めるとともに本市の立地環境をPRすることにより、今後の企業誘致活動を効果的に推進する。	0	現状通り継続	現状通り継続	—
345	農林部	農林総務課	農業経営安定資金預託金	市内農業者が農業経営に要する資金需要に対して、新あきた農業協同組合への資金預託を通じて、低利で適正かつ効率的な融資を行う。	350,000	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
346	農林部	農林総務課	農業体験学習推進対策事業	・小・中学生、園児等への農業体験を通じた「食」「農」「環境」についての食農教育を推進するなど、農業・農村の魅力とその役割についての理解を促進するよう努める。 ・保育園、地区PTA、サークルなどグループを対象として貸し出ししている奥椿岱地区第一市民農園や体験学習館を活用して、広く市民に食育活動を展開する。	500	現状通り継続	執行方法の見直し	・補助対象を農業体験学習活動のない小学校に限定し、事業の浸透を図ること ・23年度以降は、事業対象を中学校に広げないこと
347	農林部	農林総務課	農林水産業振興戦略会議運営経費	農林水産業振興戦略会議を開催し、「農林水産業・農村振興基本計画」および農林水産業の振興施策に関する審議、提言等を得る。	989	現状通り継続	執行方法の見直し	事業実施にあたっては、コストの縮減が図られるよう執行方法の見直しを行うこと。
348	農林部	農林総務課	農業あきた緊急サポート資金利子補給事業	農業あきた緊急サポート資金を貸付した融資機関に利子補給を行うことにより、水田農業を主体とする農業者の転作田を利用した稲作以外の経営改善への取り組みを支援する。	642	現状通り継続	現状通り継続	—
349	農林部	農林総務課	農道・水路整備事業償還費補助金	農道・水路整備事業の借入金に対する元利償還。	18,822	現状通り継続	現状通り継続	—
350	農林部	農林総務課	農林水産施設管理費	・農林水産施設の維持管理 ・有料市民農園4か所と無料市民農園6か所の維持管理	9,776	現状通り継続	現状通り継続	—
351	農林部	農林総務課	農業総務管理費	業務推進のための経常的経費。	4,537	現状通り継続	執行方法の見直し	事業実施にあたっては、コストの縮減が図られるよう執行方法の見直しを行うこと。
352	農林部	農林総務課	市有林会計繰出金	市有林会計への繰出金の支出を行い、事業の円滑な推進を図る。	117,397	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
353	農林部	農業農村振興課	担い手育成対策事業	農地利用集積等を行い、効率的かつ安定的な経営をめざす担い手への助成および意欲ある経営体や新規就農者を支援する。	3,397	現状通り継続	現状通り継続	—
354	農林部	農業農村振興課	土地利用型農業活性化対策事業	・米の需要量に関する情報の算定方法および提供・指導 ・地域協議会、生産調整方針作成者（J A等）への生産数量目標の配分等の取組に対する助言・指導 ・水田農業構造改革推進のための農家指導	3,254	現状通り継続	現状通り継続	—
355	農林部	農業農村振興課	園芸作物生産振興・流通対策事業	野菜・果樹および特色ある花き産地の育成のため、パイプハウスなどによる施設型農業の整備支援、複合経営部門の強化および生産拡大、出荷奨励による共販体制の安定を図る。	10,787	現状通り継続	執行方法の見直し	・J Aの共販出荷奨励金は廃止すること。 ・（仮称）園芸振興センターの設置の検討にあたっては、農林業総合指導センターの機能を統合するなど新たな取り組みを推進すること。
356	農林部	農業農村振興課	農業指導強化対策事業	農林業に関する地域振興活動、生産技術等の指導・普及活動、各種研修、地域特産品開発の支援・指導および認定を行う。	1,200	現状通り継続	縮小	・農林業総合指導センターは存続するにしても、役割の整理と事業内容の精査により、市の負担割合を減少させることで全体事業費を縮小すること。
357	農林部	農業農村振興課	地産地消推進事業	市内産農畜産物の直売活動によるPR（三市交流事業含む）および販路拡大、直売所整備の推進、学校給食への市内産農産物の供給拡大、学校給食フェスティバル開催、生産者・消費者の交流促進。	813	現状通り継続	現状通り継続	・地産地消の推進については、学校給食以外にも多様な検討を行い、本市の取り組みの方向性を早期に示すこと。
358	農林部	農業農村振興課	耕作放棄地等解消推進モデル事業	秋田市型耕作放棄地等再生モデル実施および営農支援等。	2,400	現状通り継続	現状通り継続	・モデル事業が23年度までであることから、その期間において24年度以降の取り組みに向けた事業効果を検証すること。
359	農林部	農業農村振興課	グリーン・ツーリズム推進対策事業	秋田市型グリーン・ツーリズムを推進するため、「秋田市グリーン・ツーリズム推進計画」を策定し、農業・観光・環境各機関と連携し協議・検討を行い、都市と農山村地域の共生・対流と、農山村地域の活性化、市民の健康的な余暇活動の推進を図る。	800	現状通り継続	執行方法の見直し	・グリーンツーリズムは周知レベルから実践段階に移っており、短期間にやる気のある農家を個別支援することにより結果を出すこと。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
360	農林部	農業農村振興課	地域特産品等販売促進経費	重点推進野菜（7品目）や地域特産認定品の販路を拡大し、販売の促進を図る。地域ブランド品の発掘を行う。「地産地消フェア」を開催し、生産者と消費者の交流を促進する。	3,595	現状通り継続	現状通り継続	—
361	農林部	農業農村振興課	あきた市民農楽校開設経費	あきた市民農楽校を開設し、市民を対象とした農と食に関するセミナーを市民市場等も活用しながら実施する。	3,593	現状通り継続	現状通り継続	—
362	農林部	農業農村振興課	農村資源活用促進経費	本市が持つ豊かな自然環境や農林水産資源などの活用方法を探り、農村の暮らし体験など、農村の持つ魅力や癒しを活用した都市住民との交流を促進するため、農村体験等受入れ農家の確保に関する情報収集および課題の抽出、農業体験等に関する首都圏の市場調査、グリーン・ツーリズムインストラクター等関連する資格者の育成、季節ごとの農村生活の体験開発につながるイベントの実施などを行う。	3,757	現状通り継続	現状通り継続	・本事業の成果をグリーン・ツーリズム推進対策事業に反映させること。
363	農林部	農業農村振興課	耕作放棄地実態調査経費	耕作放棄地を農地に還元するため、耕作放棄地の実態調査及び調書等を作成する。	3,717	現状通り継続	現状通り継続	—
364	農林部	農業農村振興課	畜産物生産振興流通対策事業	畜産振興活動の推進、優良繁殖牛の導入等による優良子牛の生産確保、家畜疾病防止および妊娠鑑定による空胎防除のための農家指導巡回、家畜伝染病の発生防止、堆肥センターの運営委託等。	13,621	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・畜産振興については、目標を定め事業を絞り込むこと。 ・堆肥センターについては、「現行の指定管理期間が終了する平成23年度中に、管理組合と条件面の交渉を行い、事業継続を条件として譲渡について検討する」との部局見解通りに移管を進めること。
365	農林部	農業農村振興課	沿岸漁業生産振興対策事業	ガザミ種苗の放流による栽培漁業定着強化事業に対し補助を実施する。	185	拡大実施	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
366	農林部	農業農村振興課	内水面資源維持対策事業	市内主要河川への稚魚放流を実施し、水産資源の維持増殖や河川環境・水質保全等に対する市民の環境保全意識の啓発普及を図るとともに、市民の憩いの場の提供を行う。	2,250	現状通り継続	執行方法の見直し	・放流による事業効果が不明であるため、事業内容を精査すること。
367	農林部	農業農村振興課	中山間地域等振興対策事業	中山間地域等の適切な生産活動等を通じて、耕作放棄地の防止、農業・農村の有する多面的な機能等の維持・発展を図るため、協定締結集落に対して交付金を交付する。	1,778	現状通り継続	現状通り継続	—
368	農林部	農業農村振興課	農業振興活動費	農業振興活動に要する経常的経費。	1,275	現状通り継続	現状通り継続	—
369	農林部	農業農村振興課	畜産振興活動費	畜産振興活動に要する経常的経費。	1,671	現状通り継続	現状通り継続	—
370	農林部	農業農村振興課	水産振興活動費	水産振興活動に要する経常的経費。	527	現状通り継続	他事業と統合	・農業、畜産、水産に分かれている振興活動費を一本化すること。
371	農林部	農地森林整備課	農道舗装事業	農業振興と居住環境の改善をはかるため、農道を市単独で舗装する。	8,000	現状通り継続	執行方法の見直し	・可能な限り客観的な選定基準を設けること。
372	農林部	農地森林整備課	市単独土地改良事業補助金	国、県の補助対象とならない小規模土地改良事業に対し、市単独で補助する。(市補助：50%)	8,450	現状通り継続	現状通り継続	—
373	農林部	農地森林整備課	県営土地改良施設等整備事業負担金	県が実施する土地改良施設等整備事業費の一部を市が負担する。	105,456	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
374	農林部	農地森林整備課	かんがい排水事業補助金	土地改良区が実施するかんがい排水事業へ補助する。	6,000	現状通り継続	休・廃止	—
375	農林部	農地森林整備課	土地改良施設管理費補助金	土地改良区が管理する土地改良施設の整備補修事業へ補助する。	1,390	現状通り継続	休・廃止	—
376	農林部	農地森林整備課	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地・農業用水等の資源について、将来にわたり良好な状態で保全管理を行うため、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体など幅広く参画する地域ぐるみでの効果の高い地域共同活動への支援を行う。	8,911	現状通り継続	現状通り継続	—
377	農林部	農地森林整備課	ふるさと農道緊急整備事業	農道網の幹線的な農道を整備し、農業生産の近代化と農村の生活環境の改善をはかる。	28,770	現状通り継続	現状通り継続	—
378	農林部	農地森林整備課	土地改良施設維持管理経費	農道草刈り、農道修繕、水路修繕、砕石等原材料交付。	16,448	現状通り継続	現状通り継続	—
379	農林部	農地森林整備課	農地管理費	土地改良事業団体等への負担金、事務費等。	3,546	現状通り継続	現状通り継続	—
380	農林部	農地森林整備課	民有林振興対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施業実施区域の明確化や歩道の整備等、森林施業の実施に不可欠な地域活動に対し、林齢等一定要件のもと支援する（森林整備地域活動支援交付金）。 ・緊急に間伐が必要な森林について、民有林で国補助事業を活用して行う間伐に対し、経費の一部（7％）を市が嵩上げ補助（間伐補助事業）。 	55,640	現状通り継続	現状通り継続	<ul style="list-style-type: none"> ・森林資源の有効活用という観点から、環境部と連携して取り組みを強化すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
381	農林部	農地森林整備課	森林病虫害等防除事業	松くい虫被害により枯れた松を伐採処理するとともに、地上からの薬剤散布等により、被害の拡大を防止し、森林資源としての松林を保護し、飛砂、風害、土砂崩れ、倒木、水源の確保等市民の生活環境を守ることを目的とする。	33,373	現状通り継続	現状通り継続	—
382	農林部	農地森林整備課	ふるさと林道緊急整備事業	改良事業により林道機能を強化し、林業の生産性向上を図る。	49,320	現状通り継続	現状通り継続	—
383	農林部	農地森林整備課	有害鳥獣駆除捕獲対策事業	ツキノワグマやカラス等による人身および農作物への被害を防止するため、猟友会と連携を図りながら、駆除や箱罠による捕獲を実施する。	1,823	現状通り継続	現状通り継続	—
384	農林部	農地森林整備課	ヤマビル被害防止対策事業	市民が安心して生活を送れるよう、山間地住民などに吸血被害や不安を与えているヤマビル被害を防止する。	607	現状通り継続	現状通り継続	—
385	農林部	農地森林整備課	水と緑の森づくり事業	地球温暖化の防止、県土の保全、水源の涵養などの公益的機能を有し、全ての県民がその恩恵を受けている森林を健全に維持し、魅力ある「水と緑の秋田」を次の世代に引き継ぐため、「秋田県水と緑の森づくり税」を創設、導入され、各種事業を展開していることから、本市でも森林を守り育てるための施策を展開する。	39,081	現状通り継続	現状通り継続	—
386	農林部	農地森林整備課	里地里山活用事業	里地里山の保全に関して、市民、里地里山の所有者および市が、それぞれの役割を認識し、市民一人ひとりが担い手として自覚を持ち、主体的に取り組むことができるよう支援する。	147	執行方法の見直し	他事業と統合	・グリーン・ツーリズム推進対策事業と統合すること。
387	農林部	農地森林整備課	林業団体育成指導費	森林・林業関係団体等の負担金、山火事防止活動の経費。	918	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
388	農林部	農地森林整備課	林道維持管理費	林道の修繕や草刈り等により林道機能の維持管理を行うとともに、林道管理責任者の配置や交通規制看板の設置により、林道用地の保全や走行の安全を確保する。また、治山施設の修繕を実施する。	10,228	現状通り継続	現状通り継続	—
389	農林部	農地森林整備課	森林総合公園管理費	森林活用による市民の健康保持を図るため、市内にある自然公園等を適切に管理運営する。	15,492	現状通り継続	現状通り継続	—
390	農林部	農地森林整備課	林業総務管理費	林業振興活動に要する経常的経費。	1,853	現状通り継続	現状通り継続	—
391	農林部	市場管理室	中央卸売市場会計繰出金	中央卸売市場会計への繰出金の支出を行い、事業の円滑な推進を図る。	141,550	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
392	建設部	道路建設課	街路事業 千秋久保田町線	L=120m W=20m H21-H26	10,000	現状通り継続	現状通り継続	—
393	建設部	道路維持課	道路橋長寿命化修繕計画策定事業	道路橋長寿命化修繕計画の策定。	65,527	現状通り継続	現状通り継続	—
394	建設部	道路維持課	除排雪関係経費	平成18年度豪雪を教訓に抜本的に見直し策定した「道路除排雪基本計画書」に基づき、災害規模の豪雪にも柔軟に対応できる除排雪体制で冬期の安全な道路交通確保を図る。	800,000	現状通り継続	縮小	<ul style="list-style-type: none"> オペレーターの技術水準を向上させるための方策として、単価に差を付けるなどの改善策を検討すること。 今後一層、出勤基準に柔軟性を持たせるなどして、さらなるコスト削減を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
395	建設部	道路建設課	橋りょう整備事業 本田橋	L=151m(4径間) W=7.5m H21～H25	60,000	現状通り継続	現状通り継続	—
396	建設部	道路建設課	道路改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良事業（単独分） 24路線 L=1,270m（工事） ・過疎対策事業 1路線 L=2,500m（測量・設計） ・地方道路交付金事業 1路線 L= 210m（用地・補償・調査） 	332,000	現状通り継続	現状通り継続	—
397	建設部	道路維持課	側溝改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ・側溝改良事業（単独分） 47路線 L=10,570m（工事） ・過疎対策事業 1路線 L= 300m（工事） 	510,000	現状通り継続	現状通り継続	—
398	建設部	道路建設課	私道整備補助金	生活環境の向上をはかるため、私道等の整備に補助を行う。	7,000	現状通り継続	現状通り継続	—
399	建設部	道路建設課	幹線道路整備事業 割山南浜線	割山南浜線（茨島工区） L=620m W=16m 旧雄物川横断	223,000	現状通り継続	現状通り継続	—
400	建設部	道路維持課	歩道消融雪設備整備事業（雪みち計画）	冬期の中心市街地における歩道ネットワーク化を図る事業として、歩道無散水消融雪施設を設置する。	79,000	現状通り継続	現状通り継続	—
401	建設部	道路建設課	電線共同溝整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田環状1号線 L=410m(西側歩道 W=3.5m) ・川尻広面線（川元工区） 	180,000	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
402	建設部	道路維持課	交通安全施設等整備事業	カーブミラーや道路照明灯などの整備により交通事故の減少と、交通安全の確保をはかる。	120,000	現状通り継続	縮小	・単独事業には縮小の方針で臨むこと。
403	建設部	道路建設課	人にやさしい歩道づくり事業	川尻広面線（川尻工区） L=150m	30,000	現状通り継続	現状通り継続	—
404	建設部	道路建設課	交差点改良事業	八日町町内交差点（室町保戸野線） L=70m, W=15m	10,000	現状通り継続	現状通り継続	—
405	建設部	道路建設課	生活排水路等環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・幹線水路整備 L=50m ・排水路整備 5箇所 L=660m ・排水路等の維持管理 一式(泥上げ、草刈り、補修) 	58,800	現状通り継続	現状通り継続	—
406	建設部	道路建設課	河川改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・建物事後調査 一式 ・建物補償 一式 ・護岸整備など L=30m(両岸) 	23,000	現状通り継続	現状通り継続	—
407	建設部	道路建設課	河川環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・古川 浚せつ等 L=160m ・宝川 浚せつ等 L=100m ・小出沢川ほか浚せつ等 L=160m 	6,000	現状通り継続	現状通り継続	—
408	建設部	道路建設課	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金	県単事業 大小路2号ほか1箇所	4,000	現状通り継続	現状通り継続	—
409	建設部	道路維持課	道路維持修繕事業	老朽化の著しい舗装の補修並びに段差や排水不良の解消を図るなど、道路利用者に優しい環境を整備する。	501,324	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
410	建設部	道路維持課	道路緑化整備事業	街路樹の維持管理。	37,430	現状通り継続	現状通り継続	—
411	建設部	道路維持課	融雪施設改良事業	概ね15年の耐用年数に達しつつある融雪施設を計画的に改良する。	74,700	現状通り継続	現状通り継続	—
412	建設部	道路建設課	街路事業 外旭川新川線	・八橋工区 L=1,025m W=16m (H17～23) やばせ橋から八橋陸運支局前道路まで ・寺内工区 L= 683m W=20m (H23～29) 陸運支局前道路から新国道まで	584,408	現状通り継続	現状通り継続	—
413	建設部	道路建設課	街路事業 泉外旭川線（泉工区）	泉外旭川線（泉工区）L=600mW=25m H20-H27	272,100	現状通り継続	現状通り継続	—
414	建設部	道路建設課	県施行街路事業負担金	県施行の街路事業に対し、整備費用の一部を負担する。	46,272	現状通り継続	現状通り継続	—
415	建設部	道路維持課	防雪柵等整備事業	冬期間の道路の吹き溜まり等の防止や視程障害の緩和をはかり、車両及び通学児童の通行の安全を確保するため、防雪柵等を整備するほか、住民の管理・運営により既存道路側溝を流雪溝として活用するため、取水施設等を整備する。	26,500	現状通り継続	現状通り継続	—
416	建設部	道路維持課	冬みち安全安心対策除雪強化事業	除雪機械の機動力増強を図るため、雪寒補助機械の更新や県払い下げ機械などを計画的に購入する。また、町内会等地域団体と連携強化のための貸与機械（ハンドガイド式小型除雪機）等を購入し、除排雪における市民協働を推進する。	3,800	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
417	建設部	道路維持課	除雪車両ロケーションシステム導入経費	市民へ除雪作業状況の情報を提供するとともに、効率的な除排雪作業を実施するため、車両位置をリアルタイムで把握できる除雪車両ロケーションシステムを運用する。	7,520	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
418	建設部	道路建設課	道路改良事業 鹿野戸安養寺線	鹿野戸安養寺線 用地・補償・工事 L=300m	60,000	現状通り継続	現状通り継続	—
419	建設部	公園課	千秋公園整備事業	中心市街地最大の地域資源である千秋公園の豊富な自然や歴史的遺産の活用を図るため、千秋公園再整備基本計画に基づき園内施設の再整備を進めるほか、歴史建造物の再建を行なう。	55,875	現状通り継続	現状通り継続	—
420	建設部	公園課	緑化重点地区整備事業	緑化重点地区として設定した地区において、緑化やバリアフリー化など公園の質を高めるための再整備を実施する。	31,000	現状通り継続	現状通り継続	—
421	建設部	公園課	都市公園バリアフリー化事業	国による都市公園のバリアフリー改修への支援事業を活用し、市民に身近な公園施設のバリアフリー化を中心とした改修整備を行う。	20,000	現状通り継続	現状通り継続	—
422	建設部	公園課公園施設管理センター	都市緑化推進事業	・保存樹管理事業 歴史のある樹木などを保存樹に指定し、保存に努めるため、樹木診断などを行う。	1,571	現状通り継続	現状通り継続	—
423	建設部	公園課	大規模公園等維持管理経費（太平山リゾート公園等維持管理経費）	太平山スキー場および太平山リゾート公園内の施設の適切な維持管理を行うとともに効率的な管理運営をはかるため、指定管理者制度をを活用して、適正な管理を行う。	365,275	現状通り継続	現状通り継続	—
424	建設部	公園課公園施設管理センター	大規模公園等維持管理経費（一つ森公園維持管理経費）	一つ森公園内施設の良好な維持管理に努めるとともに、コミュニティ体育館施設の充実を図り、市民の安全で快適な利用に供する。	31,206	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
425	建設部	公園課公園施設管理センター	大規模公園等維持管理経費（雄物川河川緑地等維持管理経費）	雄物川河川緑地および、御所野地区内の公園の維持管理を行う。	68,065	現状通り継続	現状通り継続	—
426	建設部	公園課公園施設管理センター	公園維持管理費（樹木病害虫対策事業）	アメリカシロヒトリなどの発生時期に合わせて防除対策室を設置し、公共施設の防除を行うとともに、市内を巡回のうえ市民への防除指導などを行う。	12,428	現状通り継続	現状通り継続	—
427	建設部	公園課	緑のまちづくり活動支援基金	新しい都市緑化支援制度として「緑のまちづくり活動支援基金(仮称)」を創設し、市民自ら提案・実践する「緑のまちづくり活動」を支援する。	1,500	現状通り継続	現状通り継続	—
428	建設部	公園課公園施設管理センター	公園維持管理費（公園維持管理費）	すべての市民が安全で気軽に公園を利用できるようにするため、公園・緑地の清掃、塵芥回収、除草、点検など施設の適切な維持管理を行う。	207,808	現状通り継続	縮小	・公園の利用者は地域住民等ある程度特定されることから、市民協働による維持管理を進め、コスト縮減を図ること。
429	建設部	公園課	公園整備事業管理費	公園整備事業を推進するため、国・県や関係機関との協議、講習への参加を行う。	386	現状通り継続	現状通り継続	—
430	建設部	公園課公園施設管理センター	公園遊具施設長寿命化等整備事業	・公園の利用目的を明確化し施設の配置の適正化を検討し遊具等の更新を実施する。 ・遊具の塗装処理及び支柱地際の防蝕処理等の予防修繕を計画的に実施する。	46,070	現状通り継続	現状通り継続	—
431	建設部	建築課	建築業務管理費	建築業務の管理費（CADシステムの賃貸借料、各種講習会の受講料および消耗品費等）。	3,526	現状通り継続	現状通り継続	—
432	建設部	建設総務課	道路台帳管理費	道路法に基づく市道路線の認定、廃止を行うほか、道路用地等の境界確認と登記、道路および橋りょうの台帳の管理、道路占用許可を行う。	80,479	現状通り継続	縮小	・事務経費について見直しを図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
433	建設部	建設総務課	法定外公共物管理事業	市街化区域内の法定外公共物（里道、水路）の管理を行う。	611	現状通り継続	現状通り継続	—
434	建設部	道路維持課	道路維持管理費	道路施設の維持管理費。	385,044	現状通り継続	現状通り継続	—
435	建設部	道路建設課	河川総務管理費	河川情報システム利用料や保守管理委託料および各種協議会に対する負担金など、道路建設課河川担当の事務経費。	4,030	現状通り継続	現状通り継続	—
436	都市整備部	建築指導課	建築トラブルの予防	(1)調査路線図作成、現地調査 (2)指定路線図作成（道路図形入力、関係書類デジタル化） ・市道調書平面図（市道調書図マッピング等） ・位置指定道路データ（調書整理、申請書類スキャン） ・2項道路（道路属性入力） (3)指定道路調書作成 ・第一面作成（道路延長・幅員入力、地番データの抽出） ・第二面作成（道路延長・幅員入力、道路中心線・みなし境界線の入力）	29,178	他事業と統合	他事業と統合	—
437	都市整備部	都市総務課	都市総務管理費	都市整備部の連絡調整に要する各種経費など都市総務課の事務に関する一般的経費。	3,317	現状通り継続	現状通り継続	—
438	都市整備部	都市総務課	土地区画整理会計繰出金	土地区画整理会計への繰出金。	1,393,292	拡大実施	現状通り継続	・秋田駅周辺の鉄道横断道路が秋田中央道路の開通により3本整備されたことを踏まえ、千秋山崎線の整備の必要性について、市民理解が得られるような、わかりやすい理由を来年度予算査定までに整理すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
439	都市整備部	都市計画課	都市計画管理費	都市計画審議会や開発審査会の開催に要する経費など都市計画課の事務に関する一般的経費。	4,290	現状通り継続	現状通り継続	—
440	都市整備部	都市計画課	国土基本図等修正経費	都市計画を執行する上で、最も基本となる国土基本図及び都市計画図等を修正・更新し印刷を行う経費。(国土基本図基図・計画図・用途地域図 縮尺1:2 500、都市計画図 縮尺1/10 000及び1/25 000)	1,000	現状通り継続	現状通り継続	—
441	都市整備部	都市計画課	都市景観形成事業	「秋田市都市景観条例」および「秋田市屋外広告物条例」に基づき、市域の都市景観形成を総合的・計画的に推進し、より魅力的な街並みづくりを進める。	6,783	現状通り継続	現状通り継続	—
442	都市整備部	交通政策室	交通政策管理費	協議会等に参加するための旅費など交通政策室の事務に関する一般的経費。	585	現状通り継続	現状通り継続	—
443	都市整備部	交通政策室	バス交通総合改善事業	利用者が年々減少し、路線の維持が困難な状況となっている郊外部における不採算路線へマイタウン・バス運行を実施するとともに、新たな運行形態の確立も視野に入れ、地域特性や利用状況に応じた公共交通形態の再構築を行い、市民の移動手段の確保と充実を図る。	57,522	現状通り継続	拡大実施	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用者の増加を図るため、国の公共交通の方向性に合致し、有利な財源を確保できるようなバス利用促進施策を市がリードすること。 ・マイタウン・バスの運行継続に当たっては、財政負担の拡大をせずに、利用者の利便性向上につなげる手法を検討すること。
444	都市整備部	交通政策室	地方バス路線維持対策事業	生活バス路線は、日常の市民生活を支える移動手段として重要であることから、バス事業者に対し運行にかかる経費の一部を補助し、市民の移動手段の確保を図る。	213,973	現状通り継続	拡大実施	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度（ＩＣカード導入）の動向を見ながら、利用者の利便性向上につながる取り組みを検討すること。
445	都市整備部	建築指導課	秋田市木造住宅耐震改修等事業	地震発生時における木造住宅の倒壊等による災害を防止し、市民の安全・安心の確保や災害に強いまちづくりを目指すため、旧耐震基準の木造一戸建て住宅（昭和56年5月以前に建築された木造住宅）への耐震診断および耐震改修工事に対し、補助金を交付する。	1,800	執行方法の見直し	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・他の事業と組み合わせ、市民が利用しやすい制度への再構築を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
446	都市整備部	建築指導課	建築確認検査体制の充実・強化	確認検査体制の充実・強化を図りながらシステムを運用する。	4,605	他事業と統合	他事業と統合	—
447	都市整備部	建築指導課	秋田市耐震改修促進計画事業	建築物の耐震化は、地震防災対策上の課題とされており、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の基本的な方針において、建築物の耐震化率を平成27年度までに少なくとも9割にすることが設定されている。「秋田市耐震改修促進計画」により、建築物の耐震改修の促進を図る。	839	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
448	都市整備部	建築指導課	建築確認業務管理費	旅館建築審議会の開催に要する経費など建築指導課の事務に関する一般的経費。	13,567	現状通り継続	現状通り継続	—
449	都市整備部	住宅整備課	秋田市住宅マスタープラン推進事業等	「新秋田市住宅マスタープラン」に基づき、公共賃貸住宅の入居者募集に関する情報提供、住宅の耐震診断・改修に関する研修会や住宅のバリアフリー化を促進するための講習会を開催する。	668	現状通り継続	現状通り継続	—
450	都市整備部	住宅整備課	既設市営住宅改修経費	既設市営住宅の外壁や窓手すり等のほか、地上波デジタルテレビ放送開始に伴い、電波障害対策共聴設備や共同受信設備を改修し、また、住宅用火災警報器を設置することにより、良好で安全な住宅確保につとめる。	14,175	現状通り継続	現状通り継続	—
451	都市整備部	住宅整備課	住宅管理費	市営住宅および特定公共賃貸住宅を常に適正な状態に維持し、入居者の快適な居住環境の確保を図る。	229,071	現状通り継続	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の交渉では、土地所有者が減額請求に応じることは困難なため、法的措置（調停等）による減額請求を行えないか検討すること。 ・法的措置を講じた場合に、交渉が長期化することもあるため、市営住宅の移転建替による土地の返還についても併せて検討すること。
452	都市整備部	住宅整備課	市営住宅駐車場管理費	市営住宅の共同施設として整備した駐車場を適正に維持管理し、入居者の利便を図る。	8,024	現状通り継続	執行方法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車料金の滞納については、2～3月の滞納があれば即刻駐車場契約を打ち切る等、強い対応により未収金の削減に努めること。 ・口座振替促進を図ること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
453	都市整備部	住宅整備課	市営住宅家賃等の収納対策経費	市営住宅使用料および駐車場使用料の滞納防止および解消を図るため、滞納者への督促や調停の申立てなどの必要な措置を行う。	1,063	現状通り継続	現状通り継続	・未収金対策室と連動した手法を早期に決め、実施すること。
454	都市整備部	まちづくり整備室	秋田駅周辺施設管理費	秋田駅前周辺にある、公有財産等の維持管理を行う。	12,719	現状通り継続	現状通り継続	—
455	都市整備部	まちづくり整備室	まちの駅推進モデル事業	まちづくりに関する情報提供機能とサロン機能を持った「まちの駅」の取組について、空きスペースを利用して、秋田駅前地区をモデルに試行する。	7,500	現状通り継続	現状通り継続	—
456	都市整備部	秋田市民交流プラザ管理室	秋田市民交流プラザ管理費	施設管理や設備保守の業務委託などを行うことにより、秋田市民交流プラザ等の効率的で適切な管理・運営に努め、市民が利用しやすい施設環境の構築を図る。	347,286	現状通り継続	現状通り継続	—
457	都市整備部	秋田市民交流プラザ管理室	アルヴェ・JR・NHKによる協働プロジェクト	三者による協力の下、駅周辺に新たな魅力を生み出していく。 ・効果的で統一された誘導サインを適所に設置。 ・アルヴェやぼろ一どで連携イベントを開催。 ・広告板を増設し、広告料収入を財源に事業を実施する。	2,502	拡大実施	現状通り継続	・特定財源の範囲内で事業を実施すること。
458	都市整備部	秋田市民交流プラザ管理室	秋田市民交流プラザ市民活動育成・支援経費	市民交流サロンにおいて、市民活動の育成・支援を目的とした各種講座の開催や情報提供、市民活動アドバイザーによる相談業務を行うなど、市民活動に参加しやすい環境の整備を図る。また、定期的な自主イベントを開催し、秋田駅東西の人の流れを高め、賑わいを創出する。	4,510	現状通り継続	執行方法の見直し	・所管替えについては、組織・機能の見直し部会での検討事項とする。
459	都市整備部	秋田市民交流プラザ管理室	秋田駅周辺にぎわいづくり推進事業	秋田市民交流プラザを利用したイベントの誘致や会議室などの利用促進PR活動、秋田駅東西連絡自由通路等でのフリーマーケットの定期開催により、秋田駅周辺のにぎわい創出を図る。	3,643	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
460	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	CALL教室設備整備事業	コンピュータを使用した語学学習システムであるCALLシステムを導入し、教育設備の改善を図る。	2,709	現状通り継続	現状通り継続	—
461	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	学内情報システム更新事業	5年リースで学内情報システムを更新し、セキュリティの確保、システムの安定運用、高度で高速な情報通信技術への対応を図る。	34,398	現状通り継続	現状通り継続	—
462	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	大学コンソーシアムあきた事業経費	「大学コンソーシアムあきた」は、県内の高等教育機関の連携・交流による教育研究機能の強化を図り、その成果を還元することにより、本県の学術文化の振興、地域経済の発展ならびに県民生活の向上に寄与することを目的に設立された。本学においても、大学コンソーシアムあきたの連携公開講座、高大連携授業および単位互換制度などを通し、高等教育機関の連携・交流を図り、大学の地域貢献を進めていく。	100	現状通り継続	現状通り継続	—
463	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	短期大学教育設備等整備経費	・教育内容の充実・強化のため教育関連設備、備品等の整備を図る。 ・知的財産である図書の充実を図る。	11,227	現状通り継続	現状通り継続	—
464	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	短期大学運営費	短期大学運営のための費用（修繕料、光熱水費等）	145,315	現状通り継続	現状通り継続	—
465	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	短期大学附属図書館運営費	短期大学附属図書館運営のための費用。	2,344	現状通り継続	現状通り継続	—
466	秋田公立美術工芸短期大学	学生課	短期大学教務経費	学生の履修・成績管理、入学試験の実施、学生募集活動を行う。	10,872	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
467	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	短期大学教員採用経費	新任の教員等の教育設備に不足している備品等を補う。	250	現状通り継続	現状通り継続	—
468	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	短期大学校内樹木管理経費	短期大学敷地内の樹木の管理。	300	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
469	秋田公立美術工芸短期大学	学生課	就職対策活動事業	卒業生の就職率向上のため、企業訪問や就職用パンフレットを作成する。	5,794	現状通り継続	現状通り継続	—
470	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	教員研究及び学生教材経費	授業教材用経費。	19,007	現状通り継続	現状通り継続	—
471	秋田公立美術工芸短期大学	学生課	卒業・修了制作展開催経費	卒業・修了制作展開催。	300	現状通り継続	現状通り継続	—
472	秋田公立美術工芸短期大学	学生課	大学入試センター試験関係経費	大学入試センター試験利用入学試験の実施。	0	現状通り継続	現状通り継続	—
473	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	附属高等学院教育設備等整備事業	老朽化した教育設備・備品等の計画的な整備を図る。	700	現状通り継続	現状通り継続	—
474	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	附属高等学院管理費	附属高等学院の運営のための管理経費。	12,053	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
475	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	附属高等学院教育振興費	附属高等学院の教育に係る振興経費。	5,780	現状通り継続	現状通り継続	—
476	秋田公立美術工芸短期大学	美短・総務課	附属高等学院スクールカウンセラー配置経費	自殺予防対策の観点から、不登校やいじめなどの生活上の問題で心に悩みを抱える生徒とその保護者に専門的見地から対応する相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーを附属高等学院に配置する。	269	現状通り継続	現状通り継続	—
477	市立秋田総合病院	病院・総務課	市立病院の経営健全化	<ul style="list-style-type: none"> ・医師・看護師の安定確保につとめる。 ・D P C (包括支払制度) 対象病院として、より効率的な医療の提供と経費の節減につとめる。 ・病診連携をさらに進め、地域における急性期病院としての役割を果たす。 ・医療や健康増進に関する市民への情報提供につとめる。 ・未収金発生の未然防止および未収金の回収につとめる。 	1,216,222	現状通り継続	現状通り継続	—
478	会計課	会計課	会計課管理費	会計課の管理的経費	2,740	現状通り継続	現状通り継続	—
479	教育委員会	学校教育課	小学校外国語活動外部指導者派遣事業	小学校高学年における外国語活動に、市内在住の外国人（英語を母語とする外国人、英語圏の外国人）を外部指導者として派遣する。	1,782	現状通り継続	現状通り継続	—
480	教育委員会	スポーツ振興課	エンジョイスports推進事業	秋田市スポーツ振興マスタープランの適切な進行管理のため、計画期間の中間年である平成20年度に実施した、スポーツに関する市民アンケート調査の結果等を踏まえ、生涯にわたってスポーツに親しむことができるようスポーツ教室等を実施するほか、幅広い世代の市民が健康づくりに取り組むことができるイベントを実施する。	4,700	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
481	教育委員会	文化振興室	文化施設および文化資産ネットワーク推進事業	文化施設の事業周知リーフレットと来館者増・リピーター率向上・施設間の回遊性を高めるためのスタンプカードを発行、さらに「博物館の日」を中心に平野美術館など、市内他美術館・博物館施設との連携事業も拡大実施していく。また新たに文化施設と市内に点在する文化財を紹介するマップ作成と従来の文化財散策会を拡大した事業を行う。	1,124	現状通り継続	現状通り継続	—
482	教育委員会	千秋美術館	美術館施設整備等経費	建物と電気・空調・衛生等設備の改修を10年計画で行う。	48,460	現状通り継続	現状通り継続	—
483	教育委員会	教委・総務課	小・中学校増改築等事業	老朽化が著しい校舎、体育館を計画的に改築する。	415,317	現状通り継続	現状通り継続	—
484	教育委員会	教委・総務課	小・中学校増改築等事業（河辺）	老朽化が著しい校舎、屋体を計画的に改築する。	111,316	現状通り継続	現状通り継続	—
485	教育委員会	教委・総務課	小・中学校増改築等事業（雄和）	老朽化が著しい校舎、屋体を計画的に改築する。	0	現状通り継続	現状通り継続	—
486	教育委員会	教委・総務課	小・中学校耐震補強等事業（雄和）	計画的に耐震診断を実施し、その結果に基づき耐震補強を実施する。	0	現状通り継続	現状通り継続	—
487	教育委員会	教委・総務課	教育委員会管理費	教育委員会の運営に資するため加入している秋田県市町村教育委員会連合会等の各種団体に対する分担金等の経費、および教育委員の学校訪問時に要する経費等。	365	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
488	教育委員会	教委・総務課	総務課管理費	教育委員会庁舎等の維持管理経費および一般的事務経費等。	18,040	現状通り継続	現状通り継続	—
489	教育委員会	学事課	学事課管理費	臨時職員賃金、業務維持用消耗品費等。	3,734	現状通り継続	現状通り継続	—
490	教育委員会	学校教育課	学校教育課管理費	学校教育課の管理的経費。	1,262	現状通り継続	現状通り継続	—
491	教育委員会	学校教育課	「はばたけ 秋田っ子」教育推進事業	市内の中学生が日頃取り組んでいる文化活動を発表し合う「中学校文化フェスティバル」や中学生が一つのテーマに基づいて自ら企画し行動する「中学生サミット」を開催するほか、複数の学校が協力して合同体験を実施する「学校群合同体験活動」を実施し、感動体験の充実を図り、豊かな感性をはぐくむ。	3,487	現状通り継続	現状通り継続	—
492	教育委員会	学校教育課	適応指導センター「すくうる・みらい」運営経費	適応指導センター(すくうる・みらい)を中心として、不登校児童生徒に対して集団に適応できるよう個別指導するほか、保護者・教職員に対する支援を行う。	3,371	現状通り継続	現状通り継続	—
493	教育委員会	学校教育課	外国語指導助手活用経費	中学校における日本人英語教師とALTとのチームティーチングの1学級あたりの授業回数を、現在の年32回から平成21年度までに年35回(授業3回に1回)に増やす。	8,903	現状通り継続	現状通り継続	—
494	教育委員会	学校教育課	特別支援教育推進事業	障害のある児童生徒が長時間の学校行事、校外学習に参加する際にサポーターを派遣する。	964	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
495	教育委員会	学校教育課	「心の教室相談員」 配置事業	生徒が悩みや不安を気軽に話せる第三者的な存在として、中学校に「心の教室相談員」を配置する。	381	現状通り継続	現状通り継続	—
496	教育委員会	学校教育課	学校教育懇談員活用 推進事業	7ブロックに分けた小学校47校、中学校23校に、学校教育懇談員70名を委嘱し、地域に根ざした教育推進、学校教育運営への支援等を行う。	980	現状通り継続	現状通り継続	—
497	教育委員会	学校教育課	学校指導関係経費	学校教育指導に要する経費。	6,908	現状通り継続	現状通り継続	—
498	教育委員会	学事課	幼稚園就園奨励事業	希望するすべての幼児が幼稚園教育を受けることができるよう、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励する。	582,273	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・国では、幼稚園と保育所を一体化した「こども園（仮称）」開設への方向性を打ち出しており、そうした動向を踏まえ、認定事務のシステム化の時期や内容を検討すること。 ・新組織への移行については、組織・機構の見直し部会で検討。
499	教育委員会	学事課	私学振興助成事業	幼稚園教育および私立学校教育の振興をはかるため助成を行う。	18,000	現状通り継続	縮小	・保険料、健康診断経費など園運営の経常的経費に対し助成する仕組みに改変する。その上で経費を削減する。
500	教育委員会	学事課	教育諸費各種負担金	秋田地域生徒指導研究推進協議会の活動に対し、負担金を交付する。	268	現状通り継続	現状通り継続	—
501	教育委員会	教育研究所	教職員研修推進事業	基本研修、職務別研修、専門研修、特別研修等を体系的に実施し、教職員の資質能力の向上を図る。	3,700	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
502	教育委員会	教育研究所	教育研究所管理費	施設及び教育情報の適切な維持管理を行う。	35,272	現状通り継続	現状通り継続	—
503	教育委員会	学事課	教育研究所管理費 (学事)	小中学校間の教育用ネットワークを構築し、情報発信、情報収集等児童生徒の情報活用能力の育成を図る。	2,613	現状通り継続	現状通り継続	—
504	教育委員会	教育研究所	教育研究所経常事業	学校経営や児童生徒の学力等に関わる調査研究を実施するとともに、教育に資する教育関係刊行物等を作成する。	5,117	現状通り継続	現状通り継続	—
505	教育委員会	学事課	学校給食センター管理費	河辺地区6校・雄和地区5校の安全でおいしい学校給食の調理業務を円滑かつ効率的に実施する。	51,834	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
506	教育委員会	学事課	小学校警備経費	小学生が安心して学校生活を送ることができるよう、市立小学校に警備員を各校1名配置し、各学校の実情に応じ、不審物、不審者等の対応を行う。	41,991	現状通り継続	現状通り継続	—
507	教育委員会	教委・総務課	小学校管理費	小学校の管理に要する経費。	688,148	現状通り継続	現状通り継続	—
508	教育委員会	学事課	小学校スクールバス運行経費	河辺、雄和、太平地区の小学校スクールバスの運行。	3,217	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
509	教育委員会	学事課	小・中学校情報教育環境整備事業（河辺）	河辺地域の小中学校の情報教育環境を旧秋田市の小中学校に統一し、機器のリース期間終了後、順次更新する。	4,765	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
510	教育委員会	学事課	小・中学校情報教育環境整備事業（雄和）	雄和地域における小中学校の情報教育環境を改善するため、教育用コンピュータ等を更新する。	3,477	現状通り継続	現状通り継続	—
511	教育委員会	教委・総務課	小学校図書充実経費	学校図書の蔵書整備を計画的に行う。	20,286	現状通り継続	現状通り継続	—
512	教育委員会	学事課	小学校教師用教科書・指導書購入経費	小学校教師用教科書・指導書の購入。	80	現状通り継続	現状通り継続	—
513	教育委員会	学事課	小学校理科教育設備整備経費	理科教育振興法に基づく理科設備および算数設備の整備を計画的に行い、設備の更新および現有率の上昇を図り学習環境を充実させる。	1,360	現状通り継続	現状通り継続	—
514	教育委員会	学事課	小学校通学支援事業	公共交通機関を利用し遠距離通学する児童の保護者に対して、通学に要する経費の負担軽減を図るため通学費の一部を補助する。	1,998	現状通り継続	現状通り継続	—
515	教育委員会	学事課	小学校特別支援学級新設経費	新設される特別支援学級において、児童の障害に適応した教育を行うために必要な備品を購入する。	628	現状通り継続	現状通り継続	—
516	教育委員会	学事課	小学校教育団体・各種大会出場費補助金	児童が各種大会に出場する場合に補助金を交付する。	504	現状通り継続	他事業と統合	・「中学校教育団体・各種大会出場費補助金」と統合したうえで、縮減を図ること。
517	教育委員会	教委・総務課	小学校教育振興費	教材用の消耗品、備品を購入するための経費。	93,059	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
518	教育委員会	学事課	小・中学校教育振興費（学事）	学校教育の充実を図るため、小・中学校の教師に実験用白衣等を交付する。	512	現状通り継続	現状通り継続	—
519	教育委員会	学事課	小・中学校情報教育管理運営経費	情報教育機器を継続使用するとともに教育用ソフトウェア等を導入して情報教育機器を有効活用する。	192,532	現状通り継続	現状通り継続	—
520	教育委員会	学校教育課	副読本関係経費	小学校における社会科、健康教育、安全教育に関する副読本「私たちの秋田市」「私たちの健康」を作成、「私たちの安全」「私たちの秋田県」を購入し、該当学年の全児童に配布する。	7,069	現状通り継続	現状通り継続	—
521	教育委員会	教委・総務課	「人権の花」運動実施経費	「人権の花」運動を年間10校程度で実施する。	2,309	現状通り継続	現状通り継続	—
522	教育委員会	学事課	健康教育推進関係団体事業費補助金	本市学校保健の振興と児童生徒・教職員の健康保持増進に寄与することを目的とした「秋田市学校保健会」が、目的達成のために実施する事業に対し、補助金を交付する。	179	現状通り継続	現状通り継続	—
523	教育委員会	学事課	小学校保健事業	児童および教職員に係わる定期健康診断、学校飲料水・プール水の水質検査、就学時健康診断等、各種健診検査業務を実施する。	43,429	現状通り継続	現状通り継続	—
524	教育委員会	学事課	小学校給食事業	安全で安心な学校給食の運営。	109,592	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
525	教育委員会	学事課	小学校安全事業	全国市長会学校災害賠償保険、害虫駆除、（独）日本スポーツ振興センター共済掛金。	51,084	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
526	教育委員会	教委・総務課	小・中学校地上デジタル放送整備経費	アナログテレビ放送がH23.7.24に終了することため、小中学校の校内受信機器をH21年度からH23年度にかけて地上デジタル放送に対応出来るように整備する。	38,627	現状通り継続	現状通り継続	—
527	教育委員会	教委・総務課	中学校管理費	中学校の管理に要する経費。	407,090	現状通り継続	現状通り継続	—
528	教育委員会	学事課	中学校スクールバス運行経費	中学校スクールバスの運行。	1,624	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
529	教育委員会	教委・総務課	中学校図書充実経費	学校図書の蔵書整備を計画的に行う。	19,537	現状通り継続	現状通り継続	—
530	教育委員会	学校教育課	中学校部活動外部指導者派遣事業	各中学校の派遣希望をもとに、専門的な技術を有する社会人を中学校の運動部および文化部に派遣する。	2,706	現状通り継続	現状通り継続	—
531	教育委員会	学事課	中学校教師用教科書・指導書購入経費	中学校教師用教科書・指導書の購入。	55	現状通り継続	現状通り継続	—
532	教育委員会	学事課	中学校理科教育設備整備経費	理科教育振興法に基づく理科設備および数学設備の整備を計画的に行い、設備の更新および現有率の上昇を図り学習環境を充実させる。	1,486	現状通り継続	現状通り継続	—
533	教育委員会	学事課	中学校特別支援学級新設経費	新設される特別支援学級において、生徒の障害に適應した教育を行うために必要な備品を購入する。	314	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
534	教育委員会	学事課	中学校通学支援事業	公共交通機関を利用し遠距離通学する生徒の保護者に対して、通学に要する経費の負担軽減を図るため通学費の一部を補助する。	1,615	現状通り継続	現状通り継続	—
535	教育委員会	学事課	中学校教育団体・各種大会出場費補助金	秋田市中中学校体育連盟に対する事業費補助金及び生徒が各種大会に出場する場合に補助金を交付する。	10,119	現状通り継続	他事業と統合	・「小学校教育団体・各種大会出場費補助金」と統合したうえで、縮減を図ること。 ・県大会への補助は廃止すること。
536	教育委員会	御所野学院 高等学校	小学校教育振興費 (御所野学院中学校 説明会等経費)	御所野学院中学校の学校説明会等に関する経費。	680	現状通り継続	現状通り継続	—
537	教育委員会	学校教育課	中学校補助教材購入 経費	体育実技テキスト、5万分の1地図の中学校における補助教材を購入し、中学校1年生に配布する。	2,883	現状通り継続	縮小	・体育実技テキストは、県内他市町村においてほとんど導入されていない状況であり、本市が当教材を必要とする理由を整理したうえで、保護者負担を検討すること。
538	教育委員会	教委・総務 課	中学校教育振興費	教材用の消耗品、備品を購入するための経費。	67,923	現状通り継続	現状通り継続	—
539	教育委員会	学事課	中学校保健事業	生徒および教職員に係わる定期健康診断、学校飲料水・プール水の水質検査等、各種健診検査業務を実施する。	19,873	現状通り継続	現状通り継続	—
540	教育委員会	学事課	中学校給食事業	安全で安心な学校給食の運営。	58,281	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
541	教育委員会	学事課	中学校安全事業	全国市長会学校災害賠償保険、害虫駆除、(独)日本スポーツ振興センター共済掛金。	47,741	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
542	教育委員会	秋田商業高校	秋田商業高等学校管理費	運営のための各種管理経費。	44,836	現状通り継続	現状通り継続	—
543	教育委員会	御所野学院高等学校	御所野学院高等学校管理費	御所野学院高等学校の管理運営に関する経費。	21,562	現状通り継続	現状通り継続	—
544	教育委員会	秋田商業高校	秋田商業高等学校スクールカウンセラー配置経費	臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	403	現状通り継続	現状通り継続	—
545	教育委員会	御所野学院高等学校	御所野学院高等学校スクールカウンセラー配置経費	臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	269	現状通り継続	現状通り継続	—
546	教育委員会	秋田商業高校	秋田商業高等学校教育振興費	学校教育活動のために関する各種経費。	24,167	現状通り継続	現状通り継続	—
547	教育委員会	御所野学院高等学校	御所野学院高等学校教育振興費	御所野学院高等学校の教育振興に係る経費。	8,646	現状通り継続	現状通り継続	—
548	教育委員会	御所野学院高等学校	御所野学院高等学校教育振興費（情報教育機器更新経費）	情報教育機器等の借上、保守管理委託。	10,442	現状通り継続	現状通り継続	—
549	教育委員会	学事課	御所野学院高等学校教育振興費（学事課分）	御所野学院高等学校及び小中学校間の教育用ネットワークを構築し、情報発信、情報収集等児童生徒の情報活用能力の育成を図る。	311	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
550	教育委員会	秋田商業高校	秋田商業高等学校保健事業	生徒・教職員が学校保健法に定められた健康診断と生徒の学校災害に伴う共済等の処理を行う。	6,419	現状通り継続	現状通り継続	—
551	教育委員会	御所野学院高等学校	御所野学院高等学校保健事業	御所野学院高等学校の生徒、職員の検診等、学校保健に関する経費。	1,524	現状通り継続	現状通り継続	—
552	教育委員会	秋田商業高校	秋田商業高等学校耐震補強等事業	耐震診断に基づく必要な耐震補強工事等を実施する。	68,385	現状通り継続	現状通り継続	—
553	教育委員会	生涯学習室	子ども体験活動推進事業	公民館等で、土曜日に各種体験講座等を開催するとともに、あきた家族ふれあいサンサンデー（第3日曜日）に親子や地域の交流の場として小学校体育館等を開放する。また、子どものための遊びと学びの情報誌「プレスタ」を発行する。	2,293	現状通り継続	縮小	<ul style="list-style-type: none"> ・あきた家族ふれあいサンサンデー事業は、スポーツ振興課が所管する学校体育施設開放事業との統合を検討すること。 ・プレスタについては、印刷物での発行を取りやめ、2か月スパン程度で情報を随時提供する手法を検討すること。
554	教育委員会	生涯学習室	放課後児童健全育成事業	保護者会や社会福祉法人等に運営を委託し、昼間、保護者のいない家庭の児童を放課後に受入れ、健全育成活動を行う（児童福祉法第21条の9）。	56,225	現状通り継続	現状通り継続	<ul style="list-style-type: none"> ・社会ニーズが高い事業なので、児童クラブのバランスよい配置に努めるとともに、施設によりばらつきのある保護者負担額と、サービスの平準化に努めること。 ・新組織への移行については、組織・機構の見直し部会で検討。
555	教育委員会	生涯学習室	児童館等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校区に児童館等を整備する。 ・現在47小学校区のうち、37学区に児童館等が設置されている。残り10学区について、今後5年間を目途に児童館等を整備し、未設置学区を解消する。 ・既設児童館等の大規模改修・改築については、建設されてからの経過年数、本体の老朽化に伴う損傷の程度に応じて改修、改築計画を進める。 	22,663	現状通り継続	現状通り継続	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館等の今後の整備に当たっては、単一の目的ではなく、合築あるいは既存施設の一部利用を基本とすること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
556	教育委員会	生涯学習室	成人の日記念事業	市と教育委員会が主催し、実行委員会が運営協力をする形式で進め、新成人を祝福し温かみのある内容とする。	1,876	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
557	教育委員会	生涯学習室	社会教育各種団体補助金及び負担金	社会教育の振興に寄与する事業を実施する社会教育各種団体へ補助金を交付し、自主的にかつ適切な活動をするための支援を行う。	400	現状通り継続	現状通り継続	—
558	教育委員会	生涯学習室	児童厚生施設等関係経費	各児童館等に遊びの指導を行う児童厚生員を2人以上配置し、子どもに健全な遊びの場・機会を提供する。	10,734	他事業と統合	他事業と統合	—
559	教育委員会	生涯学習室	放課後子どもプラン推進事業	利用児童を指導・管理する安全管理員（児童厚生員と兼務）や、学習機会を提供する学習アドバイザー等を配置し、放課後の子どもたちに、様々な遊び・体験・交流・学習の機会を提供しながら、安全・安心で健やかな居場所づくりを進める。	39,936	執行方法の見直し	現状通り継続	・平日の利用時間の延長は、保護者負担で児童クラブを利用している世帯との不公平感があるほか、そもそもの児童館の設置目的にそぐわないと考えられるので、現状どおりとすること。 ・土曜日の効率的運営は検討を進めること。
560	教育委員会	生涯学習室	児童館運営体制強化事業	特に利用児童数の多い施設に、児童厚生員を1名増員して3人体制とすることで、1人当たりの担当児童数の適正化を図り、きめ細かい指導を実施する。	9,288	現状通り継続	現状通り継続	—
561	教育委員会	生涯学習室	生涯学習・社会教育推進経費	市民のライフステージに応じた現代的課題や地域課題に関する学習機会の拡充を図るほか、様々な分野の指導者や講師の養成と確保を進めながら、市民の学習成果を地域社会の活性化につなげていく体制づくりにつとめる。また、子ども会の活動を推進し、児童の育成を図る。	5,269	現状通り継続	縮小	・公民館活動を整理して、わかりやすい仕組みにしていく必要があるため、生涯学習奨励委員活動については、公民館事業との重複を避けるなど事業内容を見直すこと。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
562	教育委員会	生涯学習室	生涯学習室管理費	生涯学習室の事務執行に要する経費。	2,581	現状通り継続	現状通り継続	—
563	教育委員会	生涯学習室	児童館等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校区に児童館等を整備する。 ・現在47小学校区のうち、37学区に児童館等が設置されている。残り10学区について、今後5年間を目途に児童館等を整備し、未設置学区を解消する。 ・既設児童館等の大規模改修・改築については、建設されてからの経過年数、本体の老朽化に伴う損傷の程度に応じて改修、改築計画を進める。 	0	現状通り継続	現状通り継続	—
564	教育委員会	生涯学習室	放課後子どもプラン 児童受入促進事業	放課後子ども教室又は放課後児童クラブが設置されていない学区の留守家庭児童を、既設放課後児童クラブまで車で無料送迎することにより、放課後児童クラブを利用しやすい環境を整備する。	3,604	休・廃止	休・廃止	—
565	教育委員会	生涯学習室	児童館補助員配置事業	児童館等に児童厚生員を配置し、児童の健全育成を図っているが、利用児童数が多い児童館等では、きめ細かい指導は困難となっている。このため、児童厚生員と協力し、利用児童への指導等を行う児童館補助員を配置し、1人当たりの担当児童数の適正化を図り、利用児童へのきめ細かい指導体制を整備する。	2,682	休・廃止	休・廃止	—
566	教育委員会	文化振興室	文化振興基金事業	秋田市文化振興基金の運用益を活用し、市民の文化活動に助成金を交付する（文化振興助成事業）とともに、前年度に、優れた作品を発表した個人・団体を顕彰し（秋田市文化選奨）市民文化の充実をはかる。平成20年度までの実績 助成事業199件、選奨69個人、16団体。	2,077	現状通り継続	現状通り継続	—
567	教育委員会	文化振興室	文化振興関係団体支援経費	市民の自主的な文化活動に対して財政的支援を行うとともに、鑑賞と発表の機会を拡大することにより、市民の文化創造力を高める。	2,050	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
568	教育委員会	文化振興室	文化振興管理費	市民文化のつどい、文化振興審議会、文化の日記念式典関係経費。	3,262	現状通り継続	現状通り継続	—
569	教育委員会	文化振興室	史跡秋田城跡保存・整備事業	史跡公園である国指定史跡秋田城跡を、市民の郷土学習の場、また、観光資源として活用するために整備する。	73,362	現状通り継続	現状通り継続	—
570	教育委員会	文化振興室	特別天然記念物カモシカ食害対策事業	特別天然記念物カモシカの保護と農林業被害を防止する。	4,000	現状通り継続	現状通り継続	—
571	教育委員会	文化振興室	遺跡事前発掘調査事業	宅地造成等の開発行為から埋蔵文化財を保護するために、事前発掘調査を実施し遺跡の有無等を確認するとともに、報告書（300部）を刊行する。	2,000	現状通り継続	現状通り継続	—
572	教育委員会	文化振興室	文化財保存事業補助金	市内の指定文化財を保護・管理するために、保存修理費や管理費を補助する。	5,117	現状通り継続	現状通り継続	—
573	教育委員会	文化振興室	地蔵田遺跡環境整備事業	生徒と市民が一体となって集落の復元を行い、郷土学習の生きた教材として史跡を活用しながら、史跡公園として整備し維持管理を行う。	2,671	現状通り継続	現状通り継続	—
574	教育委員会	文化振興室	文化財保護管理費	文化振興室一般的事務経費、文化財保護管理経費、秋田城跡調査事務所維持管理費等。	9,646	現状通り継続	現状通り継続	—
575	教育委員会	文化振興室	農林漁業資料館管理費	河辺農林漁業資料館の維持管理費。	1,251	現状通り継続	縮小	・地域の力を借りた開館方法で、常駐職員を配置しない運営方法を検討すること。

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
576	教育委員会	文化振興室	雄和ふるさとセンター管理費	雄和ふるさとセンターの維持管理費。	719	執行方法の見直し	休・廃止	・展示物については、必要に応じて市民サービスセンターなどでの展示を検討すること。
577	教育委員会	中央公民館	公民館補修等経費	公民館の老朽化にともなう維持修繕・工事請負ならびに備品購入を実施する。	7,563	現状通り継続	現状通り継続	—
578	教育委員会	中央公民館	中央公民館等管理経費	サンパル秋田の維持・管理経費。	41,289	休・廃止	休・廃止	—
579	教育委員会	雄和公民館	石井露月顕彰事業	全国から俳句、短歌、詩、川柳の作品を募集し、心豊かな地域の芸術文化の振興を図る。	655	現状通り継続	執行方法の見直し	・たとえば松山市が取り組む正岡子規をモチーフにしたまちづくりを参考に、全市を巻き込んだ事業内容を検討すること。
580	教育委員会	中央公民館	中央公民館管理費	中央公民館の管理経費。	4,914	現状通り継続	現状通り継続	—
581	教育委員会	中央公民館	中央公民館経常事業	社会教育の中核施設として、地域課題、各年齢層に応じた学習の機会および場を提供する。	948	現状通り継続	現状通り継続	—
582	教育委員会	土崎公民館	土崎公民館管理費	土崎公民館の維持管理経費。	11,278	他事業と統合	他事業と統合	—
583	教育委員会	土崎公民館	土崎公民館経常事業	住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。	817	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
584	教育委員会	東部公民館	東部公民館管理費	東部公民館の管理経費。	3,015	現状通り継続	現状通り継続	—
585	教育委員会	東部公民館	東部公民館経常事業	住民の実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。	779	現状通り継続	現状通り継続	—
586	教育委員会	南部公民館	南部公民館管理費	南部公民館の管理経費。	2,664	現状通り継続	現状通り継続	—
587	教育委員会	南部公民館	南部公民館経常事業	住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。	761	現状通り継続	現状通り継続	—
588	教育委員会	北部公民館	北部公民館管理費	北部公民館の管理経費。	3,276	現状通り継続	現状通り継続	—
589	教育委員会	北部公民館	北部公民館経常事業	住民のために、生活に即する教育、学術および文化に関する各種事業を行い、住民の教養の向上、健康増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。	574	現状通り継続	現状通り継続	—
590	教育委員会	河辺公民館	河辺公民館管理費	河辺公民館の管理経費。	4,983	他事業と統合	他事業と統合	—
591	教育委員会	河辺公民館	河辺公民館経常事業	実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興などに寄与することを目的とする。	682	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
592	教育委員会	雄和公民館	雄和公民館管理費	雄和公民館の管理経費。	4,567	他事業と統合	他事業と統合	—
593	教育委員会	雄和公民館	雄和公民館経常事業	住民の実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。	950	現状通り継続	現状通り継続	—
594	教育委員会	中央図書館 明德館	明德館図書資料整備 経費	明德館、移動図書館の図書資料等の充実を図る。	13,390	現状通り継続	現状通り継続	—
595	教育委員会	中央図書館 明德館	明德館河辺分館図書 資料整備経費	明德館河辺分館の図書資料の充実を図る。	350	現状通り継続	現状通り継続	—
596	教育委員会	土崎図書館	土崎図書館図書資料 整備費	土崎図書館の図書資料等の充実を図る。	1,228	現状通り継続	現状通り継続	—
597	教育委員会	新屋図書館	新屋図書館図書資料 整備費	新屋図書館の図書資料等の充実を図る。	1,234	現状通り継続	現状通り継続	—
598	教育委員会	雄和図書館	雄和図書館図書資料 整備経費	雄和図書館の図書資料の充実を図る。	1,102	現状通り継続	現状通り継続	—
599	教育委員会	中央図書館 明德館	図書館システム経費	図書館システムの維持・管理を徹底するとともに、図書館間の連携を高める。また、各種サービスの利用度を高めるため積極的にPRを図る。	15,588	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
600	教育委員会	中央図書館 明徳館	明徳館管理費	明徳館の管理運営に要する経費。	54,682	現状通り継続	現状通り継続	—
601	教育委員会	中央図書館 明徳館	明徳館河辺分館管理費	明徳館河辺分館の管理運営に要する経費。	1,151	現状通り継続	現状通り継続	—
602	教育委員会	中央図書館 明徳館	明徳館河辺分館書籍 配送経費	雄和図書館と中央図書館明徳館河辺分館に書籍・視聴覚教材等の配送を行う。	662	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
603	教育委員会	中央図書館 明徳館	明徳館経常事業	講座、講演会の開催や各種資料の展示会を行う。	2,658	現状通り継続	現状通り継続	—
604	教育委員会	中央図書館 明徳館	明徳館河辺分館経常 事業	市民文化講座、講演会等の実施。	51	現状通り継続	現状通り継続	—
605	教育委員会	土崎図書館	土崎図書館管理費	土崎図書館の管理運営に要する経費。	12,846	現状通り継続	現状通り継続	—
606	教育委員会	土崎図書館	土崎図書館経常事業	市民文化講座、講演会、資料展示、おはなし会、子ども講座を行う。	787	現状通り継続	現状通り継続	—
607	教育委員会	新屋図書館	新屋図書館管理費	新屋図書館の管理運営に要する経費。	13,989	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
608	教育委員会	新屋図書館	新屋図書館経常事業	講座、講演会の開催や各種資料の展示会を行う。	872	現状通り継続	現状通り継続	—
609	教育委員会	雄和図書館	雄和図書館管理費	雄和図書館の管理運営に要する経費。	3,094	現状通り継続	現状通り継続	—
610	教育委員会	雄和図書館	雄和図書館経常事業	古文書解説講座、読書感想文事業、読み聞かせ事業、石井露月顕彰事業。	533	現状通り継続	現状通り継続	—
611	教育委員会	千秋美術館	美術館企画展開催事業	国内外の優れた作品や、美術史上重要な作品を展示する企画展を開催する。	19,702	現状通り継続	現状通り継続	—
612	教育委員会	千秋美術館	美術資料充実経費	収集方針に従い、秋田蘭画をはじめとする郷土ゆかりの作品、その他岡田謙三等優れた作品を収集する。所蔵品を良好な状態に保つため、計画的に修復をする。	5,500	現状通り継続	現状通り継続	—
613	教育委員会	千秋美術館	教育普及事業及び調査研究事業	ワークショップや講座の開催、美術関係図書や映像資料を充実させることにより、市民の美術への関心や理解を深める。また、美術館活動に必要な基礎データを収集するための作家・作品調査、企画・事業に関する打ち合わせを行う。	979	現状通り継続	現状通り継続	—
614	教育委員会	千秋美術館	美術館管理費	千秋美術館の維持管理経費（アトリオン共用部を含む）および一般事務経費。	83,390	現状通り継続	現状通り継続	—
615	教育委員会	千秋美術館	岡田謙三記念館及び常設展開催経費	岡田謙三記念館の運営ならびに館蔵品による常設展、関連事業を開催する。	3,510	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
616	教育委員会	赤れんが郷土館	赤れんが郷土館企画 展開催等事業	郷土館として市民文化の振興に果たす役割は大きく、郷土秋田の歴史や文化に関する企画展の開催、資料の調査収集、教育普及として学習講座の開催などの事業を継続して行う。	3,234	現状通り継続	現状通り継続	—
617	教育委員会	赤れんが郷土館	勝平記念館・関谷記念 室展示経費	郷土の木版画家・勝平得之と、秋田市出身の人間国宝で鍛金家・関谷四郎の作品を常設展示として公開する。	714	現状通り継続	現状通り継続	—
618	教育委員会	赤れんが郷土館	赤れんが郷土館管理 費	国の重要文化財である旧秋田銀行本店本館(赤れんが館)を含む赤れんが郷土館を維持・管理するための経費。	18,057	現状通り継続	現状通り継続	—
619	教育委員会	民俗芸能伝承館	民俗芸能伝承館管理 費	竿燈をはじめとする民俗芸能・行事の保存伝承と後継者育成のための場である民俗芸能伝承館と、江戸時代後期から昭和にかけて呉服や太物の卸売商などを営んだ商家である旧金子家住宅(市指定文化財)を維持・管理するための経費。	14,042	現状通り継続	現状通り継続	—
620	教育委員会	民俗芸能伝承館	民俗芸能伝承館経常 事業	民俗芸能の伝承と後継者育成のため、民俗芸能合同発表会などを開催する。また、民俗芸能を保存伝承している保存会の現状などについての調査を行う。	1,023	現状通り継続	現状通り継続	—
621	教育委員会	文化会館	文化会館自主事業	音楽・舞踊・伝統芸能等の舞台芸術公演を企画、大ホールにて実施する。	730	現状通り継続	現状通り継続	—
622	教育委員会	文化会館	文化会館管理費	文化会館の適切な維持管理を行う。	158,312	現状通り継続	現状通り継続	—
623	教育委員会	女性学習センター	女性学習センター管理 費	女性学習センターの管理運営を円滑に行うことにより、施設の利便性の向上と利用の増加を図る。	296	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
624	教育委員会	女性学習センター	女性学習センター経常事業	女性の課題解決・エンパワーメントを内容とする講座等の開催および関係団体等との協働による学習活動を促進する。	1,054	現状通り継続	現状通り継続	・今後の組織のあり方について、男女共生を所管する企画調整部と協議すること。 ・予算要求については、組織統合によるメリット、デメリットの抽出を目的に協議を行っているが、現時点では現状通りの予算要求とする。
625	教育委員会	佐竹史料館	佐竹史料館企画展開催等事業	特定のテーマを設定した年4回の企画展および常設展、旧黒澤家住宅における企画展の開催。年7講座13回の市民学習講座の開催。黒澤家日記の解説。資料の修復・購入。	3,061	現状通り継続	現状通り継続	—
626	教育委員会	佐竹史料館	佐竹史料館管理費	佐竹史料館、久保田城御隅櫓、旧黒澤家住宅および御物頭御番所の維持管理経費および一般的事務経費等。	12,727	現状通り継続	現状通り継続	—
627	教育委員会	太平山自然学習センター	太平山自然学習センター管理費	小中学校の宿泊研修および市民の生涯学習の推進。	65,732	現状通り継続	現状通り継続	—
628	教育委員会	自然科学学習館	自然科学学習館管理費	テーマ展示等による学習機会の提供及び展示物等の環境整備を行う。	17,401	現状通り継続	現状通り継続	—
629	教育委員会	自然科学学習館	自然科学学習館経常事業	生物・科学・宇宙をテーマに科学的な見方を広げ解明する力を養う自由参加型体験学習を提供する。小学校3年生と中学校2年生には授業の一環としての体験学習を提供する。	5,758	現状通り継続	現状通り継続	—
630	教育委員会	スポーツ振興課	体育振興各種補助金	ジュニア層の健全育成や競技力向上をはかるため、東北大会または全国大会に出場する小学生、中学生および引率者に出場費の一部を補助する。また、市民のスポーツの普及振興と競技力向上のため、市内で全国大会等を開催する市の競技団体に開催費の一部を補助する。	4,201	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
631	教育委員会	スポーツ振興課	市民スポーツ活動振興事業	身近で気軽にスポーツに親しむ環境づくりを促進するため、競技団体や地区体育協会等への支援を行うほか、計画的に学校開放用事業用屋外用具庫を設置する。また、スポーツ指導者向けのセミナー等を実施し、資質向上をはかる。	15,622	現状通り継続	縮小	・委託経費のうち、諸経費のあり方を見直し、コストの縮減を図ること。
632	教育委員会	スポーツ振興課	国際大会出場者激励金	国際競技大会に出場する選手に対して激励金を交付する。	220	現状通り継続	休・廃止	・当該激励金は市長交際費で対応可能であり、廃止すること。
633	教育委員会	スポーツ振興課	保健体育振興経費	学校体育施設開放事業管理指導員の謝金ほか。	6,668	現状通り継続	他事業と統合	・学校体育施設開放事業は、生涯学習室が所管するあきた家族ふれあいサンサンデー事業との統合を検討し、コスト縮減を図ること。
634	教育委員会	スポーツ振興課	体育施設管理費	スポーツ施設の維持・運営に要する経費。	272,970	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
635	教育委員会	スポーツ振興課	スポーツ振興マスタープラン策定等経費	来館者の安全確保と貸館としての安全かつ円滑な運営を図るため、老朽化した施設整備改修を行う。	4,939	現状通り継続	現状通り継続	—
636	教育委員会	秋田商業高校	就職支援員配置経費	秋田商業高等学校に就職支援員を配置し、市立高等学校等の生徒の就職活動を支援する。	3,171	現状通り継続	現状通り継続	—
637	教育委員会	文化会館	文化会館改修事業	社会の変化に対応した新たなスポーツ振興プランを策定するための調査・研究、資料作成とプランの試案作成および新たなプランに基づく事業の推進を行う。また、スポーツ少年団やジュニアスポーツクラブに対し、関係機関との調整を図りながら、多様な活動や地域総合型スポーツクラブへの移行ができるよう支援する。	247	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
638	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会管理費	選挙管理委員会事務局の事務処理を行うための内部経費。	3,422	現状通り継続	現状通り継続	—
639	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	選挙管理システム保守委託経費	選挙人名簿を管理するパソコンシステムを正常な状態を維持していけるよう、保守を委託する。	114	現状通り継続	現状通り継続	—
640	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	選挙常時啓発経費	日常のあらゆる機会を通じて選挙人の政治常識の向上するよう選挙啓発をする。	326	現状通り継続	現状通り継続	—
641	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	選挙ポスター募集経費	小中学生から選挙を啓発するポスターの募集をし、優秀作品には市選管独自の賞を贈呈する。 なお、優秀作品は秋田県、更には財団法人明るい選挙推進協会の審査を行い、文部科学大臣総務大臣賞が選ばれる。	26	現状通り継続	現状通り継続	—
642	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	投票人名簿システム構築事業	投票人名簿システム構築事業。	6,981	現状通り継続	現状通り継続	—
643	農業委員会	農業委員会事務局	地域農業活性化推進事業	農業後継者対策事業、優秀農家表彰事業、その他地域農業活性化を推進する事業。	367	現状通り継続	現状通り継続	—
644	農業委員会	農業委員会事務局	農地流動化対策事業	農業経営基盤強化促進法に基づく各種農地流動化施策啓発・普及。農用地利用集積および担い手育成に関する情報交換会の開催。農地流動化・農用地利用集積に関する意向調査。農地賃貸契約の開始・満了通知などの農地銀行活動事業。	284	現状通り継続	現状通り継続	—
645	農業委員会	農業委員会事務局	農業者年金業務費	農業者年金受給者の管理と新規加入者の促進。	1,058	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
646	農業委員会	農業委員会事務局	農業委員会活動費	農地調整事務処理、農政協力員制度の運用、農業振興協議会の開催、農作業標準受委託料の改訂業務。	4,242	現状通り継続	現状通り継続	—
647	農業委員会	農業委員会事務局	農業委員会管理費	農業委員会総会の開催、各専門委員会の開催、農地基本台帳システム保守管理等。	9,103	現状通り継続	現状通り継続	—
648	監査委員	監査委員事務局	監査管理費	定期監査、財政援助団体等監査、決算審査、健全化判断比率等審査、例月現金出納検査等を実施する。	3,661	現状通り継続	現状通り継続	—
649	消防本部	消防本部警防課	車両整備経費	関係車両73台のうち、経年劣化した消防車両を計画的に更新整備およびオーバーホールを行い、消防力の強化と機械装備の近代化、さらには安全性確保のため、計画の円滑な推進を目指す。	78,948	現状通り継続	現状通り継続	—
650	消防本部	消防本部救急課	救急業務高度化推進事業	増大する救急需要に対して救急体制の強化を図るとともに、救急救命士の養成と高度救命処置に必要な資器材等を整備する。また、市民による応急手当の実施を推進し救命率の向上を図る。	38,761	現状通り継続	現状通り継続	—
651	消防本部	消防本部警防課	庁舎等維持補修経費	経過年数および老朽化の状況を勘案し、建設及び補修する。	5,429	現状通り継続	現状通り継続	—
652	消防本部	消防本部指令課	通信指令関係経費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防総合通信指令システムの確実な動作を確保するため、保守点検業務を委託する。 ・災害監視システムのデータ送受信操作（衛星通信）に必要な第1級陸上特殊無線技士の資格を取得する。 ・統合型位置情報通知システムを導入する。 ・消防救急無線デジタル化整備事業および消防総合通信指令システム更新整備事業の推進を図る。 	35,082	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
653	消防本部	消防本部予防課	予防業務推進事業	火災予防運動や消防と子どもの集い等による火災予防普及啓発事業、住宅用消火器や住宅用火災警報器をはじめとする住宅防災機器等の普及促進、また、火災調査員の養成や調査資機材の整備など火災原因調査体制の充実強化、さらには予防技術資格者の育成等違反処理体制の整備。	890	現状通り継続	縮小	【全庁共通事項】 ・消防署及び出張所に掲示する看板は原則廃止すること。
654	消防本部	消防本部警防課	緊急消防援助隊整備経費	地震等の大規模災害において、迅速・的確な人命救助活動を可能にするため、緊急消防援助隊として必要な資機材を整備する。	275	現状通り継続	現状通り継続	—
655	消防本部	消防本部警防課	消防施設整備関係経費	184棟の消防団器具置場のうち老朽化の著しい器具置場、ホース乾燥塔について、年次計画に基づき改築するもので、建物の外壁等及びホース乾燥塔に耐久性能の高い資材を用いることにより、経年劣化を抑え、補修経費等の軽減を図る。	1,544	現状通り継続	現状通り継続	—
656	消防本部	消防本部警防課	災害安全装備品整備経費	防火衣・救助服・化学防護服の各々の更新を図る。	6,278	現状通り継続	現状通り継続	—
657	消防本部	消防本部救急課	救急業務メディカルコントロール体制運営事業	秋田市救急医療協議会を開催し、救急業務の高度化をはかるために消防救急体制に係る諸課題を協議するとともに、救急医療機関との連携強化に努め、メディカルコントロール体制の充実と救急救命士の質の向上を図る。	3,401	現状通り継続	現状通り継続	—
658	消防本部	消防本部警防課	消防水利整備事業	消火栓の新設、移設・撤去と防火水槽の新設、修繕を行い、計画的に充足をめざす。	4,000	現状通り継続	現状通り継続	—
659	消防本部	消防本部総務課	常備消防管理費	消防署所における光熱水費。	137,291	現状通り継続	現状通り継続	—
660	消防本部	消防本部警防課	車両整備経費（非常備）	経年劣化した小型動力ポンプを計画的に更新整備するとともに、分団活動拠点となる各部等に109台の車両を配備するもので、平成18年度に1台配備を残し、以後更新を図る。	3,608	現状通り継続	現状通り継続	—

No	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	21予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指摘事項
661	消防本部	消防本部総務課	消防施設管理費	市民の生命および財産を災害から守るための常備消防および非常備消防施設の維持管理を行う。	15,332	現状通り継続	現状通り継続	—
662	消防本部	消防本部総務課	非常備消防管理費	消防団器具置場の維持管理および消防団車両の車検整備等を実施する。	106,410	現状通り継続	現状通り継続	—
663	消防本部	消防本部総務課	消防情報化推進経費	総務省消防庁の地域IT推進アクション・プランにより求められているパソコンの整備および庁内LANの構築を推進し、消防防災分野における情報化を促進するとともに、消防業務の高度化を図る。	7,768	現状通り継続	現状通り継続	—
664	消防本部	消防本部警防課	消防団用器具備品等購入経費	災害発生時に消防団の防災活動に供する資機材を整備し、防災力強化を図る。	1,258	現状通り継続	現状通り継続	—
665	消防本部	消防本部警防課	消防特殊器具備品等購入経費	複雑多様化する各種災害に対応する資機材の充実と近代化を推進し、消防力の強化を図る。	5,164	現状通り継続	現状通り継続	—
666	消防本部	消防本部警防課	救助関係等経費	各種災害に対応するための資機材の整備を図るとともに、専門的な知識や技術を習得するための訓練・研修会等に隊員を派遣するほか、国際消防救助隊としての質の確保に努める。	2,093	現状通り継続	現状通り継続	—
667	上下水道局	総務課	水道事業会計繰出金	水道事業の財源に充当するため、一般会計から繰出金を支出する。	204,320	現状通り継続	現状通り継続	—
668	上下水道局	総務課	下水道事業会計繰出金	下水道事業の財源に充当するため、一般会計から繰出金を支出する。	5,186,802	他事業と統合	他事業と統合	—